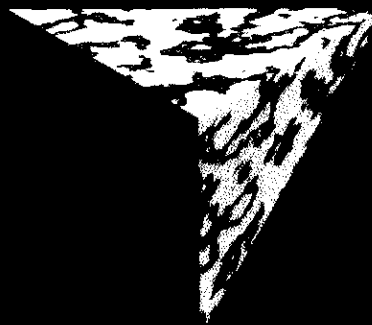




HR-W1

Hi-Vision VIDEO CASSETTE RECORDER



取扱説明書

設置編

- この「設置編」取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく接続・準備をしてください。
- 操作については、別冊「操作編」取扱説明書をお読みください。
- お読みになったあとは、再読できるように保管してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機の製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか、お確かめください。

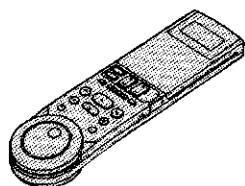
このたびは、ビクターHR-W1を

おもとめいただきまして誠にありがとうございます。

この「設置編」取扱説明書、および別冊の「操作編」取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

設置・準備の前に付属品をお確かめください。

付 属 品



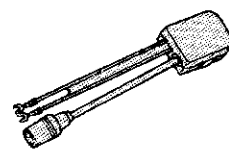
リモコン



リモコン動作確認用
単三乾電池×2



アンテナ変換器



VHF/UHFアンテナ分波器



アンテナコード
(1.5m)



HD映像コード
(1.5m)×2



S映像コード
(1.5m)×2



映像コード
(1.5m)×2



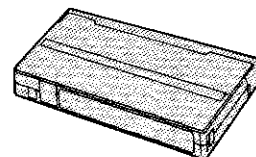
音声コード
(1.5m)×3



信号用コード(AFC/検波)
(1.5m)×2



AVコンピュリンク用コード



W-VHS専用
ヘッドクリーニングテープ

きれいな画面でご覧いただくために

「付属のW-VHS専用ヘッドクリーニングテープを、約20時間ごとにお使いください。」

ビデオヘッドは、録画・再生をくり返すと汚れて、ざらざらした画面になります。

きれいな画面でお楽しみいただくために、本機を約20時間ご使用になるごとに、付属のW-VHS専用ヘッドクリーニングテープをお使いください。

〈ご使用方法〉

- 1 本機に、W-VHS専用ヘッドクリーニングテープを入れます。
- 2 再生 (PLAY) ボタンを押してから約30秒後に停止 (STOP) ボタンを押してください。
- 3 W-VHS専用ヘッドクリーニングテープを取り出し、通常のW-VHSビデオテープで録画・再生して、画面・音声回復したかをチェックしてください。
- 4 画面・音声回復していないときは、1、2の操作を1-2回くり返してください。

ご注意

- ・ヘッドクリーニングテープは、ご使用のたびに戻さないでください。使い終わったら、最初まで巻戻してご使用ください。
- ・1回の使用時間は約30秒です。長い時間(40秒以上)ご使用になりますと、ヘッドに悪影響を与えますので、ご注意ください。
- ・クリーニング操作を3回くり返しても画面・音声回復しないときは、他の原因も考えられますので、本機のご購入店にご相談ください。
- ・W-VHS専用ヘッドクリーニングテープは、約100回ご使用できます。
- ・W-VHS専用ヘッドクリーニングテープは、録画・再生できません。
- ・本機には、W-VHS専用ヘッドクリーニングテープ以外は使用しないでください。
- ・W-VHS専用ヘッドクリーニングテープは、W VHSマークのついたビデオ以外には使用できません。

ご注意

- ・万一、本機およびテープの不具合により、正常に録画や再生ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

設置編 CONTENTS

各部のなまえとはたらき

前面	④～⑥
表示窓	⑦
背面	⑧、⑨
リモコン	⑩、⑪
画面表示	⑫～⑮
システムアップ	⑯、⑰

アンテナとテレビの接続

VHF/UHFアンテナの接続	⑱
テレビの接続	⑲
AVテレビとの接続	⑱、⑲
アンテナコード・付属品の加工のしかた	⑳、㉑

BSアンテナの接続

BSアンテナの接続とアンテナ電源スイッチの設定	㉒
アンテナ端子がBS/UV混合の場合	㉓
BSアンテナの方向調節	㉔、㉕

ハイビジョンテレビの接続

ビクターHV-32Z3との接続	㉖～㉙
その他のハイビジョンテレビとの接続	㉚、㉛

受信チャンネル設定

チャンネルの自動選局—オートチャンネル	㉜
BSチャンネルの自動選局—BSオートチャンネル	㉝
チャンネルの飛び越し—チャンネルスキップ	㉞
チャンネルの再記憶—チャンネルストア	㉟
チャンネル表示の変更	㊱
チャンネルの微調整	㊲

時刻合わせ

リモコンの時刻合わせ	㊳
ビデオ本体の時刻合わせ	㊴

ガイドチャンネル設定

Gコード予約の準備	㊵、㊶
ガイドチャンネル、録画チャンネル合わせ	㊷、㊸

関連機器との接続

MUSEデコーダーの接続	㊹
MNコンバーターの接続	㊺
BSデコーダーの接続	㊻
MNコンバーターとBSデコーダーの接続	㊼
テレビとの連携プレー	㊽
電話からのタイマー予約	㊾

使用上のご注意

50 51



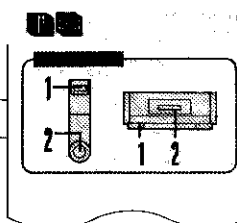
このビデオカセットレコーダーはW-VHSビデオのHDモードおよびSDモードが楽しめます。必ず**W VHS**マークのついたカセットをご使用ください。また、VHSモードおよびS-VHSモードを搭載していますので、**VHS**マークまたは**S VHS**マークのついたカセットをご使用ください。

本機でHD録画をする場合は、HD出力(Y、P_B、P_R)のあるMUSEデコーダー内蔵ハイビジョンテレビと組み合わせてご使用ください。またその他のハイビジョンテレビでは市販のMUSEデコーダーを組み合わせてご使用ください。

●取扱説明書の見かた

この説明書では、各ページの操作がリモコンまたは本体のどちらで操作できるか左上にイラストでお知らせしています。

- リモコンで操作できます。
- 本体で操作できます。

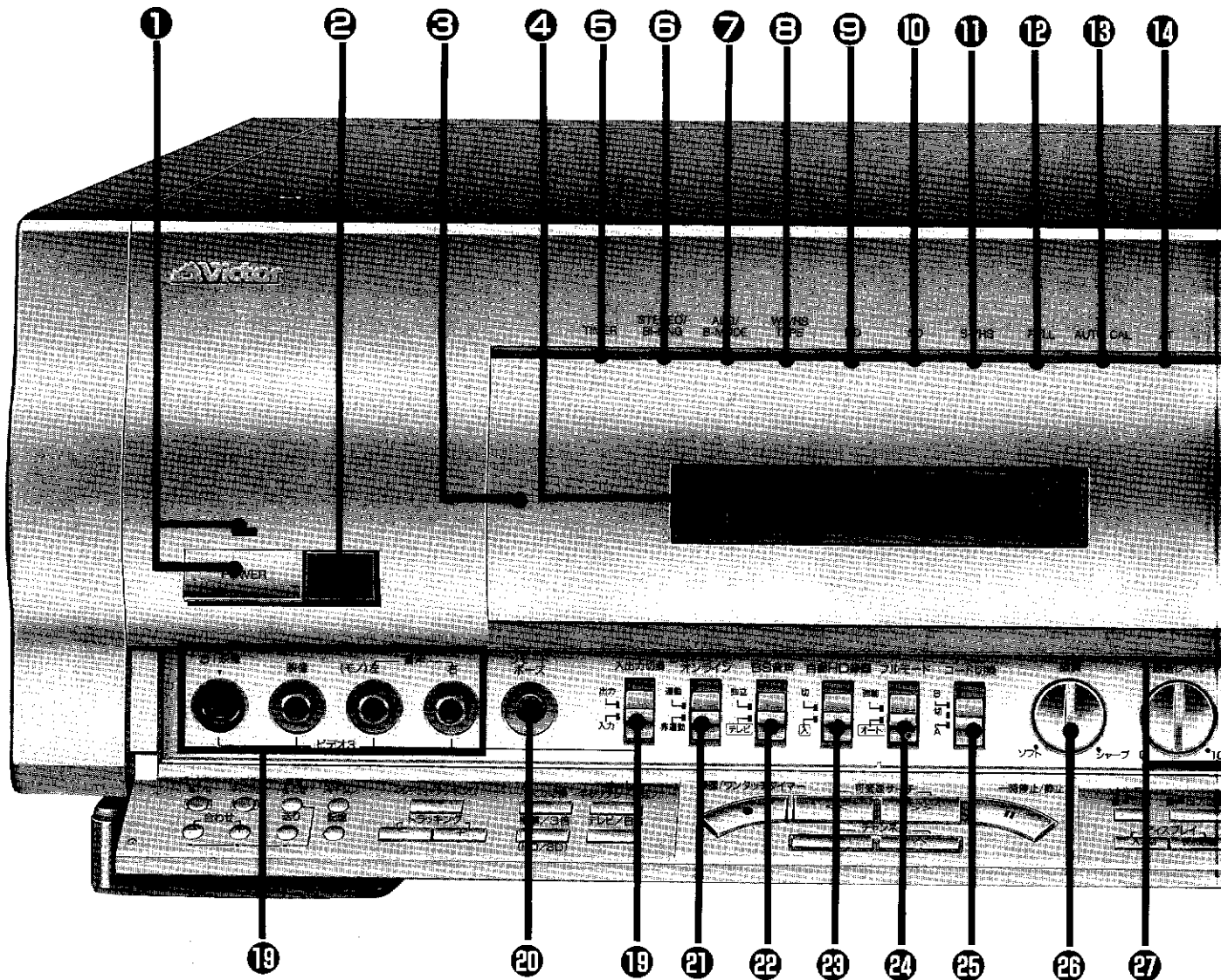


操作については、別冊「操作編」取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえ

○ 内の数字が参照ページです。
 操作 □ は、「操作編」を参照してください。

(本体前面)



①電源ボタン/ランプ (POWER)

②リモコン受光部 ⑪

③テープ取り出しドア 操作 [4]

④ビデオ本体表示窓 ⑦

⑤タイマーランプ (TIMER) 操作 [21] [23]

タイマー予約待ちのときに赤く点灯します。

⑥音声多重ランプ (STEREO/BI-LING)

STEREO: ステレオ放送を受信すると赤く点灯します。

BI-LING: 二重音声放送を受信すると緑色に点灯します。

⑦BS音声ランプ (ADD/B-MODE)

ADD: 衛星放送の独立音声放送を受信すると赤く点灯します。

B-MODE: 衛星放送のBモード音声放送を受信すると緑色に点灯します。

⑧W-VHSテープランプ (W-VHS TAPE) 操作 [6]

W-VHSテープがビデオに入っていると赤く点灯します。

⑨ハイビジョンランプ (HD) 操作 [6]

ハイビジョン録画ができる状態のとき(W-VHSテープを使用し、HDモード選択時)や、ハイビジョン録画されたテープを再生すると、赤く点灯します。

⑩SDランプ 操作 [6]

SD録画ができる状態のとき(W-VHSテープを使用し、SDモード選択時)や、SD録画されたテープを再生すると、緑色に点灯します。

⑪S-VHSテープランプ (S-VHS) 操作 [6]

S-VHSテープがビデオに入っていると緑色に点灯します。

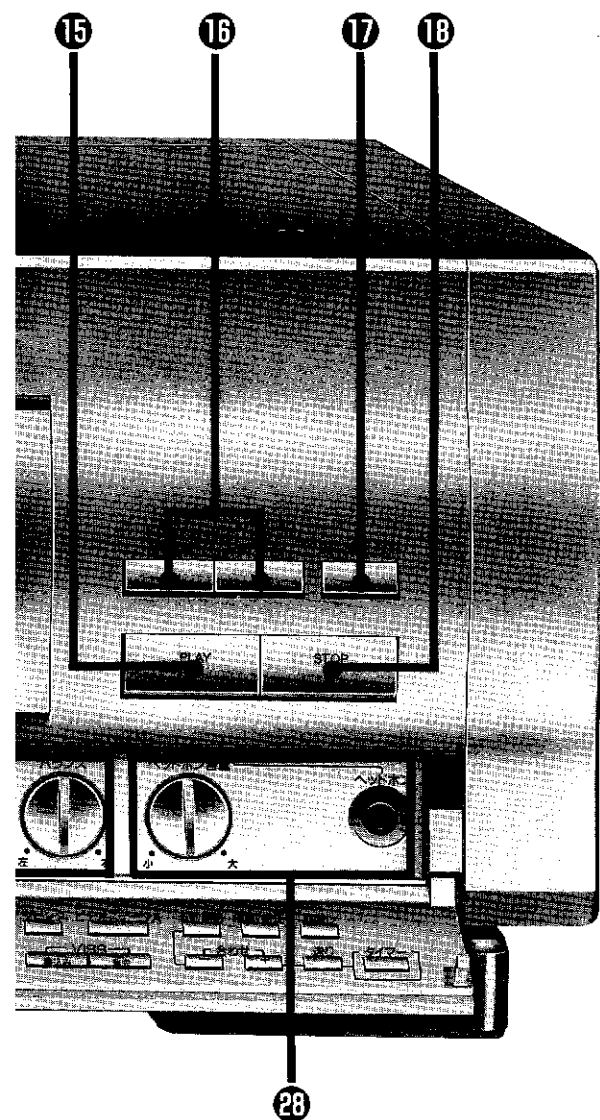
⑫画面フルモードランプ (FULL) 操作 [45]

S1映像信号があると緑色に点灯します。

●フルモード録画されたテープ(ただし、S1映像信号が記録されているテープ)を再生したとき

●フルモード切り換えスイッチが「強制」のとき

●フルモード切り換えスイッチが「オート」で、外部入力信号にS1映像信号があるとき



15 オートキャリブレーションランプ (AUTO CAL)

操作 [42]

オートキャリブレーション実行中に、緑色に点滅し、終了すると点灯します。

16 オートトラッキングランプ (AT) 操作 [34]

オートトラッキング状態のときに緑色に点灯または点滅します。

17 再生ボタン (PLAY)

18 巻戻し/早送りボタン (REW/FF) 操作 [18]

19 ドア開閉/テープ取り出しボタン 操作 [4]

(OPEN/CLOSE)

ドアの開閉や、テープを取り出すときに押します。

20 停止ボタン (STOP)

〈サブコントロールパネル内〉

ドアの右側を押すと、ドアパネルが開きます。

21 外部入出力 3 (ビデオ 3)

入出力切換スイッチで、ビデオ 3 端子 (S1 映像、映像、左右音声) を、入力または出力に切り換えることができます。

「入力」のとき、

映像信号は「S1 映像」端子が優先します。

また、音声信号がモノラル (コードが一本) のときは、「音声左」端子に接続してください。左右に同じ音声録音されます。

22 リモートポーズ入力端子 操作 [50]

ビクタービデオムービーと編集するときにリモートポーズコードを接続します。背面端子に対し、前面が優先です。

23 BSデコーダオンラインスイッチ [44] [45] [47]

背面のBSデコーダ用電源コンセントの動作を切り換えます。

「連動」: 本機の電源が入ると、BSデコーダの電源が入ります。

「非連動」: 本機の電源に関係なく、常時電源が供給されます。

24 BS音声切り換えスイッチ 操作 [10]

BSのテレビ音声 (画面と同じ音声) と独立音声を切り換えます。

25 自動HD録画スイッチ 操作 [7]

ハイビジョン録画の設定を切り換えます。

「入」: 使用するテープと録画信号によって、録画モード (HD/SD) が、自動的に切り換わります。

「切」: 任意に設定できます。

26 フルモードスイッチ 操作 [45]

S1 映像信号の記録を設定します。

「オート」: 録画時は、原信号にS1映像信号があると、そのまま録画します。

「強制」: 録画時に、S1映像信号を記録します。

● S1映像信号: S映像信号に、フルモード (縦長の映像) を自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。

27 リモコンコード切り換えスイッチ 操作 [47]

テープ編集のときに、誤操作防止のためリモコンの信号を切り換えます。

リモコンの表示に合わせて切り換えてください。

また、「切」にするとリモコン操作 (および電話予約) ができなくなります。

28 画質調節つまみ 操作 [35]

テープを再生するとき、お好みに合わせて画質を調節できます。

右にまわすと輪郭のくっきりした画面 (シャープ) に、

左にまわすとやわらかい画面 (ソフト) になります。

29 録音レベル/バランス調節つまみ 操作 [40]

ハイファイ録音音量と、左右音量のバランスを調節できます。

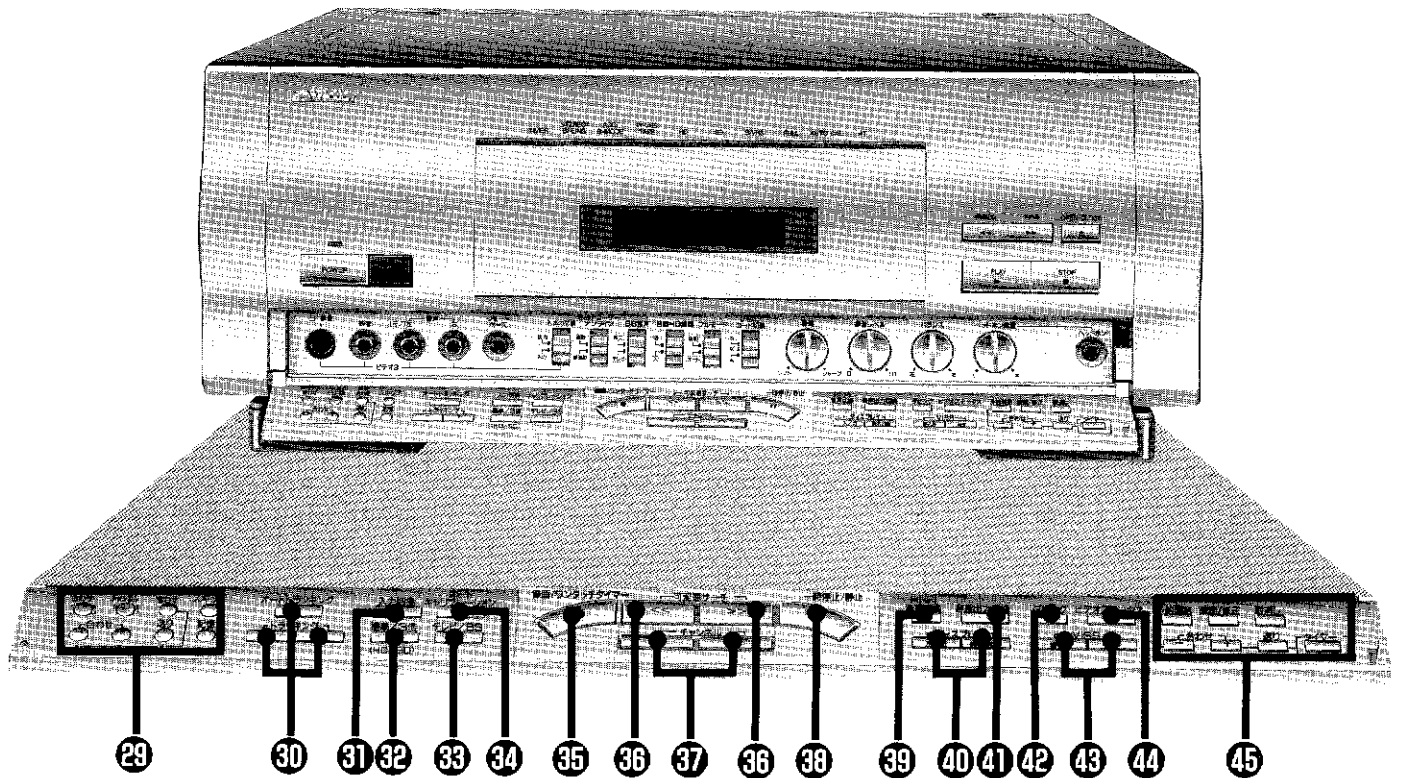
30 ヘッドホン音量つまみ/端子

ミニプラグタイプのヘッドホンをお使いください。

各部のなまえ

○ 内の数字が参照ページです。
操作 □ は、「操作編」を参照してください。

(本体前面)



㉙ 初期設定用ボタン ㉓ ㉗ ㉛

時刻、チャンネルなどを合わせるときに使います。

㉚ トラッキングボタン 操作 ㉜

他機で録画したテープを再生（またはスロー再生）したときに出る画面のみだれを修正するときに押します。
オートトラッキングボタンでオートモードを解除し、トラッキング+/-ボタンで調節します。

㉛ 入力切り換えボタン 操作 ㉟ ~ ㉝

ダビング編集やビデオムービーとの編集で、外部入力にするときに押します。
「ビデオ1 (L1) →ビデオ2 (L2) →ビデオ3 (L3) →HD」と切り換わります。

㉜ 録画スピード（標準/3倍）、HD/SD切り換えボタン 操作 ㉟

録画スピードや、HD録画とSD録画を切り換えることができます。

㉝ テレビ/BS切り換えボタン 操作 ㉟

テレビとBS番組を切り換えるときに押します。

㉞ オートキャリブレーションボタン 操作 ㉛

テープの特性に合わせて、録画レベルを自動的に調節します。

㉟ 録画/ワンタッチタイマーボタン 操作 ㉛

録画をするときに押します。
自動的に電源が切れるワンタッチタイマーでは、録画を最長9時間59分まで設定できます。

㊱ 可変速サーチボタン (<</>>) 操作 ㉛

再生中に速さを変えることができます。
逆方向に再生するときは、<<ボタンを押してください。

㊲ チャンネル切り換えボタン 操作 ㉟

チャンネルを切り換えるときに押します。

㊳ 一時停止/静止ボタン

録画や再生を一時止めるときや、静止画にしたいときに押します。

㊴ ハイファイ音声切り換えボタン(Hi-Fi音声切換) 操作 ㉟

二カ国語放送(または録画テープ)の副音声を開きたいときに押します。
「左右音声→左音声→右音声」と切り換わります。

㊵ 本体表示窓切り換えボタン

(ディスプレイ 入/切 表示切換)

テープカウンター表示や時刻表示などを切り換えるときに押します。
また、「入/切」を押すと、表示を出なくすることができます。

㊶ 音声出力切り換えボタン 操作 ㉟

アフレコされたテープを再生するときなどに押します。
「ハイファイ→ノーマル→ミックス(ハイファイとノーマル)」と切り換わります。

㊷ ダビングボタン 操作 ㉛ ~ ㉝

ダビング編集するときに押します。
ダビングに適した画質で、再生または録画をします。

㊸ 頭出し信号の書き込み/消去ボタン 操作 ㉟

(VISS書き込み/消去)
頭出し信号(VISS)の書き込みや消去ができます。
(VISSは、VHS Index Search Systemの略)

㊹ ビデオステータスボタン 操作 ㉛

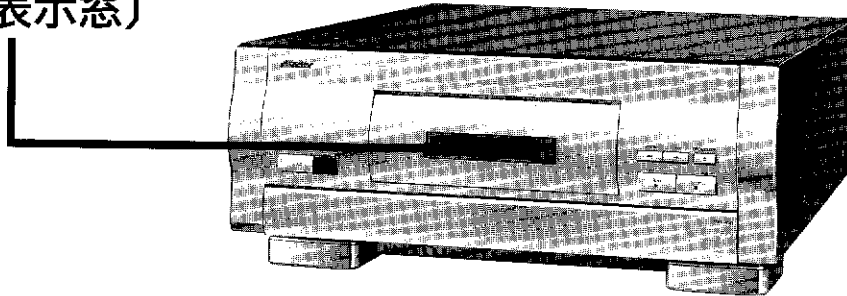
明暗や色表現、ちらつきなどの画質を、お好みに合わせて調節できます。

㊺ タイマー番組予約設定ボタン 操作 ㉛

タイマー番組予約をするときに使います。
予約の確認、修正もできます。

各部のなまえ(つづき)

(本体表示窓)



	表示	本機の動作
カセット入れの	TAPE IN	カセットが入っている状態
	EJECT	カセット取出し
テープ走行表示	REC	録画
	PAUSE	録画一時停止
	0:30	ワンタッチタイマー録画
	PLAY	再生
	FF	早送り
	REW	巻戻し
	サーチFWD	早送り再生
	サーチREV	巻戻し再生
	STILL	一時停止 正転方向
	-STILL	逆転方向
	SLOW	スロ再生 正転方向
	-SLOW	逆転方向
	1:23:45	早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になるとカウンタ表示点滅
	録画スピード表示	SP
EP		3倍
チャンネル表示	10CH	受信チャンネル
	L1、L2、L3、HD	外部入力
	L2 ← BS5	リターン入力

	表示	本機の動作
カウンタ、時計表示など	1:23:45	カウンタ
	Remain 1:35	テープ残量
	Thu 15:35	時計
	HiFi L R	音声レベルメーター
	Sun(日曜) Thu(木曜) Mon(月曜) Fri(金曜) Tue(火曜) Sat(土曜) Wed(水曜)	曜日
	音声出力表示	HiFi L (主音声) HiFi R (副音声) HiFi L (主+副音声) R
HiFi L (Hi-Fi音声) R ノーマル (ノーマル音声) HiFi L (Hi-Fi音声+ ノーマル R ノーマル音声)		音声出力切換
VISS -2		VISSスキャン
Remain 1:35 BLANK		ブランクサーチ
各種機能	PLAY 点滅(再生) EJECT 点滅(取出し) POWERランプ点滅(タイマースタンプイ) TIMERランプ点灯 POWERランプ点滅(電源「切」)	ネクスト ファンクション メモリー
		NFスーパーリワインド
	DEW	つゆつき

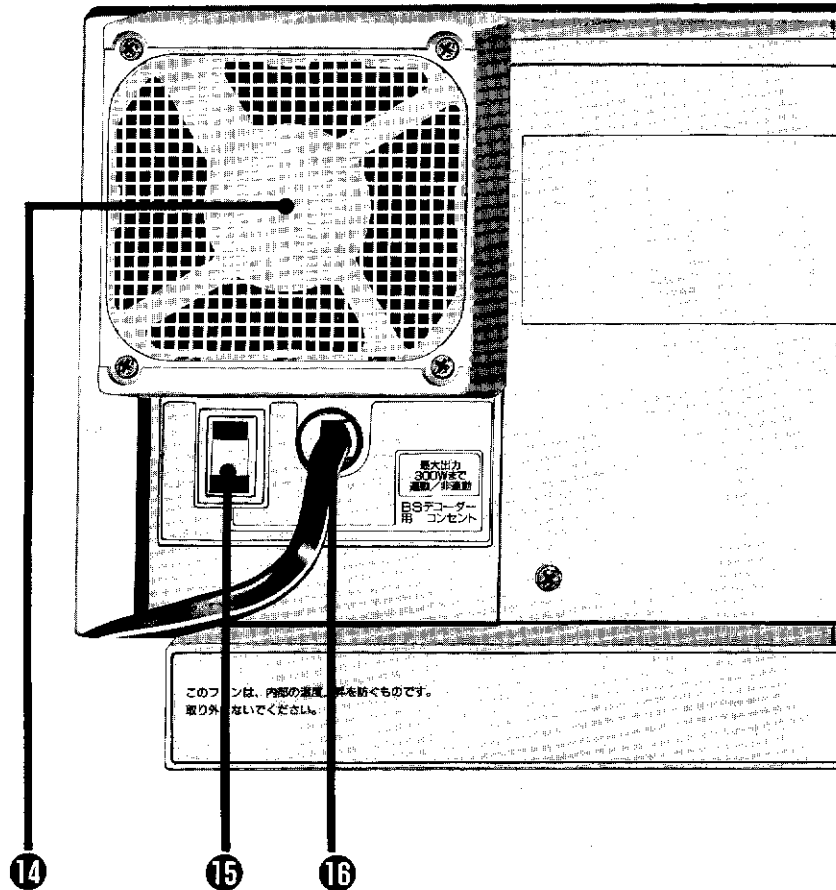


・つゆつきがおきると“DEW”を表示します。このようなときは、ビデオの電源を入れて数時間待ち、“DEW”表示が消えてからご使用ください。

各部のなまえ(つづき)

○ 内の数字が参照ページです。
操作 □ は、「操作編」を参照してください。

(背面)



①VHF/UHFアンテナ端子

VHF/UHFアンテナのコードを接続します。

②AVコンピュリンクII/電話予約端子 (48) (49)

ビクターテレビと接続して、テレビのビデオ入力を自動的に切り換えます。また、外出先から電話でビデオを操作することができます。

③オートドア閉ボタン 操作 (4)

テープ取り出しドアの動作を切り換えます。

「入」：ドアを開けたまま1分間放置すると、自動的に閉まります。

「切」：自動的に閉まりません。開閉ボタン(OPEN/CLOSE)で操作してください。

④外部入力2端子(ビデオ2) (27) (45) (46)

BSデコーダーやM-Nコンバーターを接続することができます。

⑤外部入力1端子(ビデオ1) 操作 (48) ~ (51)

テープのダビングなどをするときに、再生側ビデオを接続します。

⑥出力1端子

テレビなどに接続します。

⑦出力2端子 操作 (46)

ダビングなどをするときに、録画側ビデオを接続します。

⑧リモートポーズ端子 操作 (50)

ビクタービデオムービーと編集するときリモートポーズコードを接続します。背面端子に対し、前面端子が優先です。

⑨外部BS機器用接続端子 (46)

本機に接続されているBSデコーダーを共用するとき、他のBS機器(BS内蔵テレビなど)を接続します。

⑩BS-IFアンテナ端子 (22)

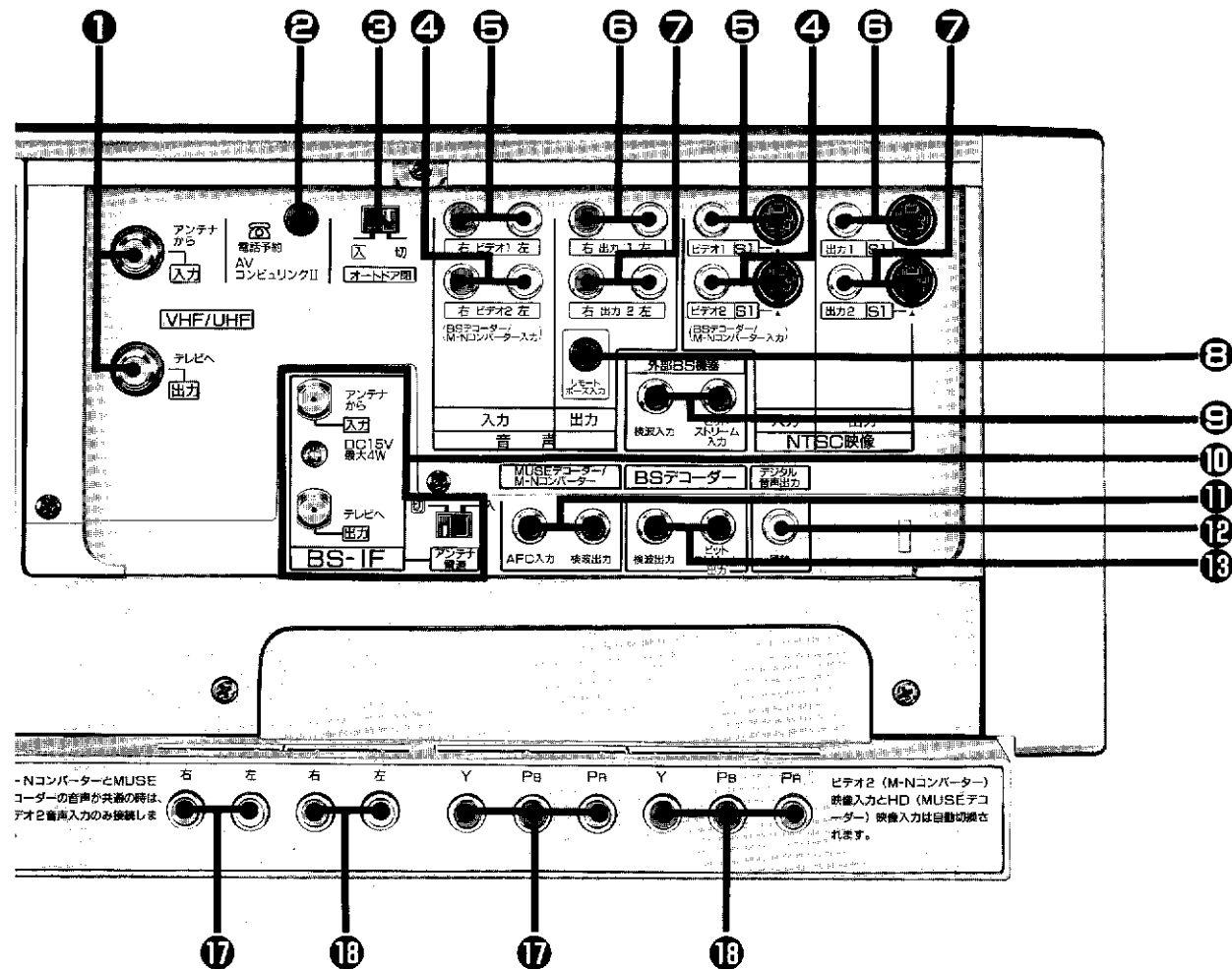
BSアンテナのコードを接続します。

また、入力端子からはBSコンバーター用の電源(DC15V、最大4W)を供給することができます。



・S映像信号とは
従来の映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号です。
2つの信号が互いに影響を受けないため、鮮明で色に
じみの少ない映像が楽しめます。

・S1映像信号とは
S映像信号に、MUSE-NTSCコンバーターなどの
フルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別
信号を重畳させた信号です。



①MUSEデコーダ/M-Nコンバータ用接続端子 (AFC入力、検波出力)

MUSEデコーダやMUSE-NTSCコンバータと接続します。

②デジタル音声出力 ④⑦

BS放送のデジタル音声を出力します。別売の映像用コード(黄色)で、デジタルオーディオ機器と接続します。おすすめコードは、VX-110HG(1m), VX120HG(2m), VX-710PRO(1m), VX-720PRO(2m)。

③BSデコーダ用接続端子 ④⑥ (検波出力、ビットストリーム出力)

BSデコーダと接続します。

④ファン

ビデオ内部の温度上昇を防ぐものですので、取りはずさないでください。また、ファンの周りをふさがらないでください。電源を切っても、温度が下がるまで回り続けます。

⑤BSデコーダ用電源コンセント ④④～④⑥

⑥電源コード

交流電源にも「極性」があります。極性を合わせることで、より良い性能が期待できます。電源コードの片側に、アース側を示す白線が入っています。白線の入っている側が、コンセントの長い方の穴にくるようにしてください。

⑦HD(MUSEデコーダ)入力端子 ②⑧～③① ④④

MUSEデコーダの出力端子や、ハイビジョンテレビのMUSEデコーダ出力端子と接続します。映像は3端子(Y, Pb, Pr)、音声は2端子(左、右)です。M-Nコンバータ音声とMUSEデコーダの音声が共通のときは、ビデオ2音声入力のみ接続します。

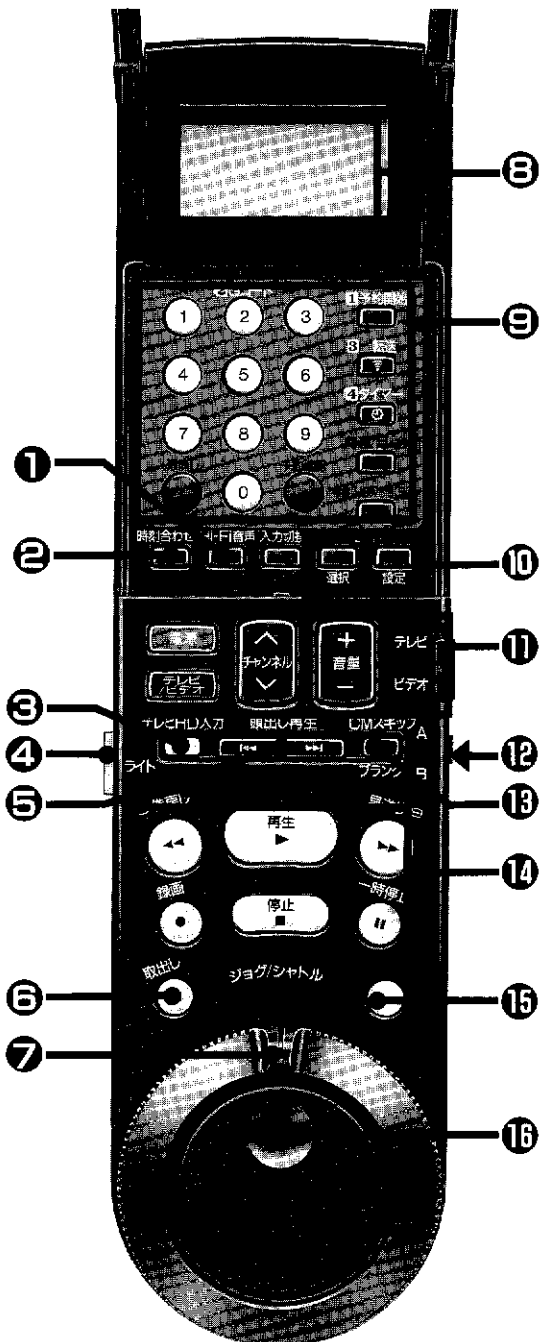
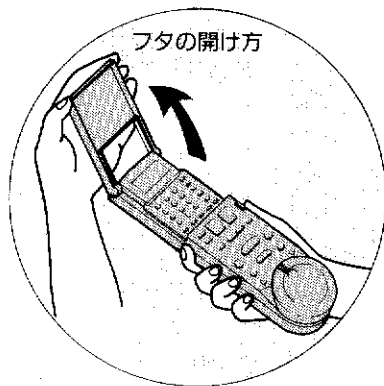
⑧HD出力端子 ②⑧～③①

ハイビジョンテレビのW-VHS入力端子や、HD入力端子と接続します。映像は3端子(Y, Pb, Pr)、音声は2端子(左、右)です。ハイビジョンテレビの入力端子がBNCタイプするとき、RCA-BNCタイプの変換アダプター(別売: 型名BS-631)が必要です。

各部のなまえ(つづき)

○ 内の数字が参照ページです。
 操作 □ は、「操作編」を参照してください。

(リモコン)



①ハイファイ音声切り換えボタン
 (Hi-Fi音声) 操作 [39]

②時刻合わせボタン [39]

③テレビHDI入力切り換えボタン

④ライトボタン

基本操作ボタンと、取り出しボタンが約4秒間点灯します。
 ライトボタンを押したままで、他のボタンの操作はできません。

⑤頭出し再生ボタン 操作 [28]

⑥テープ取り出しボタン

⑦シャトルリング 操作 [19]

⑧リモコン表示窓

Gコード(番組予約番号)表示
 現在時刻表示
 年月日表示



曜日表示

送信表示

録画スピード表示

⑨Gコード予約ボタン 操作 [20]

数字ボタンで、ビデオのチャンネルを切り換えることができます。

⑩モード選択・設定ボタン [13]

⑪テレビ用/ビデオ用ボタン

テレビを操作するときは、テレビ/ビデオ切り換えスイッチを「テレビ」にします。

⑫リモコンコード切り換えスイッチ 操作 [47]

⑬CMスキップ/ブランクサーチボタン 操作 [18] [36]

⑭基本操作ボタン

録画するときは、録画ボタンを押しながら、再生ボタンを押します。

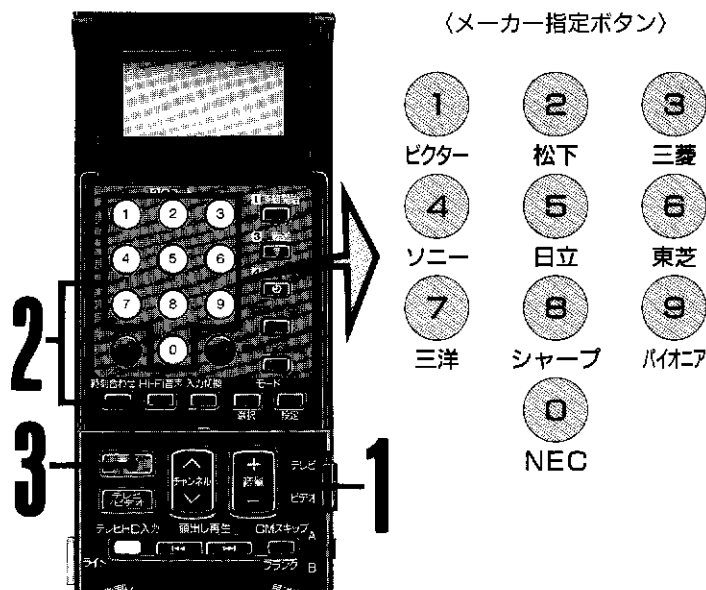
⑮ジョグ/シャトルボタン 操作 [19]

ジョグダイヤルやシャトルリングを使うときに押します。

⑯ジョグダイヤル 操作 [19]

テレビ操作の準備 TVマルチブランド設定

国内メーカー10社のテレビ操作（電源の入・切、チャンネル、音量、入力切替）ができます。
ご購入時は、ビクター製テレビの指定になっています。



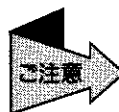
1 テレビ/ビデオ切替スイッチをテレビにする

2 電源ボタンを押しながら、メーカー指定ボタンを押す

3 テレビの電源が入/切するか確認する
・チャンネル、音量、入力切替もできるか確認します。



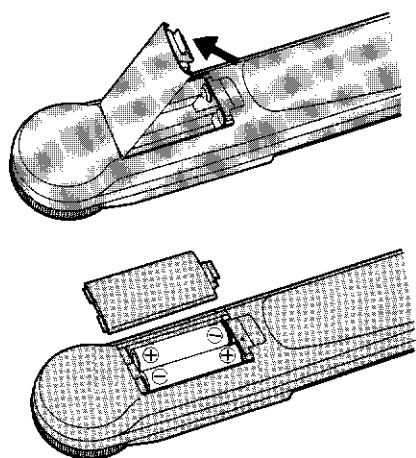
- ・まちがえたときは、もう一度設定し直してください。
- ・電池交換後、時計表示が0:00で点滅するときは、テレビのメーカー指定をやり直してください。



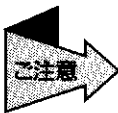
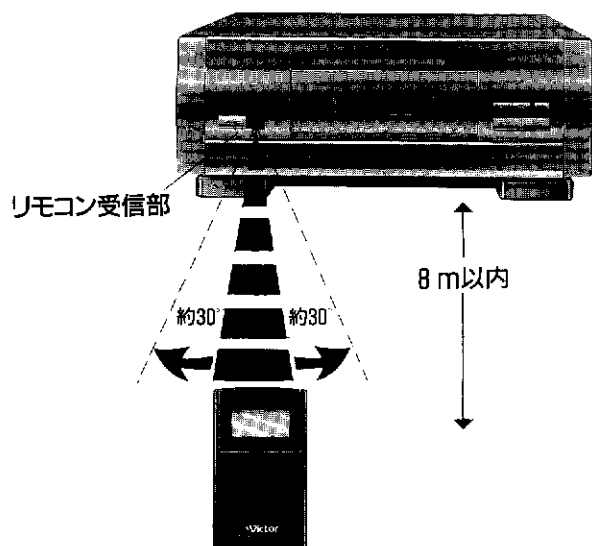
- ・製造年やメーカーによって、操作できないテレビや操作できないボタンがあります。

乾電池の入れかた

- ・乾電池(単3)を2本入れます。



リモコンの向けかた



- ・付属の電池は動作確認用です。
- ・乾電池は2本とも新しいものと交換してください。使用した乾電池と混ぜて使用しないでください。
- ・単3乾電池(LUM-3型)をご使用ください。
- ・乾電池の+-の向きを表示通り正しく入れてください。
- ・長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。

- ・乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。
- ・リモコン操作ができる距離が短くなったり、リモコン表示窓がうすくなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

各部のなまえ(つづき)

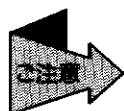
(テレビ画面表示)

ハイビジョン画面には、表示されません

モード選択画面

モード選択				ご購入時の 設定内容 (標準設定)
①	3D Y/C SEP	標準設定		(標準設定)
②	ビデオ ステータス設定			
③	TBC	[入]	切	(入)
④	ロジカルHIFI NR	[入]	切	(入)
⑤	S-VHS記録	[オート]	切	(オート)
⑥	二カ国語音声録音	[主]	主*副	(主)
⑦	オンスクリーン	[オート]	切	(オート)
⑧	ブルーバック	[入]	切	(入)

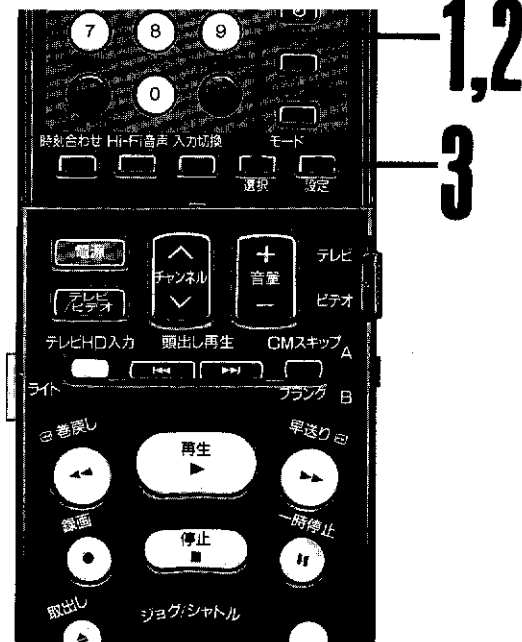
モード選択ボタンで選ぶ	モード設定ボタンで選ぶ	各項目の内容
①3D Y/C SEP	標準設定	通常は標準設定にします。
	動画設定	滝から流れ落ちる水など動きの激しい映像を録画するときに適しています。
	高SN設定	雨天時のBS受信などノイズの多い映像を録画するときに適しています。
②ビデオステータス設定	設定1 / 設定2	お好みの画質に調整できます。(操作 32)
③TBC	入	画面のゆがみや歪みを補正し安定した画面で再生します。通常は入にします。
	切	電波の弱い地域でテレビ番組を録画したテープなど、ノイズが多いテープの場合は切にします。
④ロジカルHIFI NR	入	レンタルビデオや他のビデオで録画したテープを再生したときに出るHi-Fi音声のノイズを解消します。通常は入にします。
	切	本機で録画したテープしか再生しないときは切にします。
⑤S-VHS記録	オート	S-VHSカセットのときはS-VHS記録、VHSカセットのときはVHS記録します。
	切	S-VHSカセットにVHS記録するときは切にします。
⑥二カ国語音声録音	主	二カ国語放送のときに主音声(日本語など)だけを録音します。
	主*副	二カ国語放送のときに主音声と副音声の両方を録音します。外国語を録音するときは主*副にします。再生・録画時に、Hi-Fi音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。(操作 38)
⑦オンスクリーン	オート	テレビ画面に文字を表示します。
	切	ダビング時、本機を再生側で使用するときは、テレビ画面に出る文字を記録しないように切にします。
⑧ブルーバック	入	放送のないチャンネルを青い画面にします。
	切	電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは切にします。



- ・30分以上の停電があり、本体表示窓が0:00で点滅しているときは、ご購入時の設定に戻りますので、再度設定し直してください。
- ・可変速再生中にモード選択画面は表示できません。

モード選択画面を表示して設定する

テレビ画面にでる表示項目を見ながら、操作に必要な設定を行います。



(例) S-VHS記録を「切」にする

準備

テレビの準備

- ①電源を入れます。
- ②ビデオチャンネル「ビデオ」にします。

テレビ画面

- 1 **モード選択ボタンを押す**
・モード選択画面を表示します。

モード選択		
3D Y/C SEP	標準設定	
ビデオ ステータス設定		
TBC	<input type="checkbox"/> 入	切
デジタルHIFI NR	<input type="checkbox"/> 入	切
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	切
ニヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切

- 2 **モード選択ボタンで、変更する項目を選ぶ**
・モード選択ボタンを押すごとに、下の項目へ進みます。

モード選択		
3D Y/C SEP	標準設定	
ビデオ ステータス設定		
TBC	<input type="checkbox"/> 入	切
デジタルHIFI NR	<input type="checkbox"/> 入	切
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	切
ニヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切

- 3 **モード設定ボタンで選ぶ**

モード選択		
3D Y/C SEP	標準設定	
ビデオ ステータス設定		
TBC	<input type="checkbox"/> 入	切
デジタルHIFI NR	<input type="checkbox"/> 入	切
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	切
ニヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切

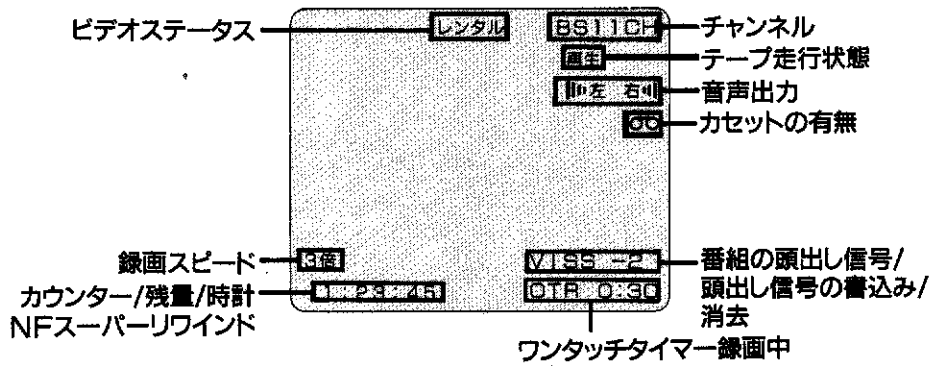
■テレビ画面に戻すには、モード選択画面が消えるまでモード選択ボタンを押します。

各部のなまえ(つづき)

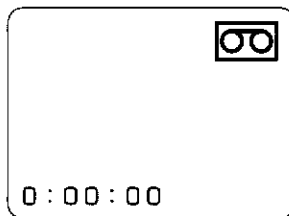
(テレビ画面表示)

ハイビジョン画面には、表示されません

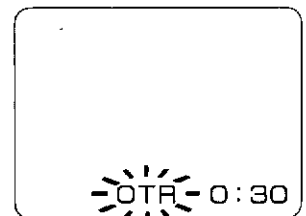
動作画面表示



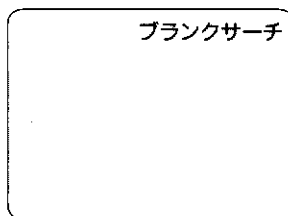
●カセットを入れると、カウンターが0:00:00になります。



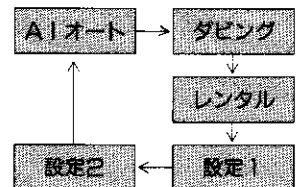
●ワンタッチタイマー録画中は



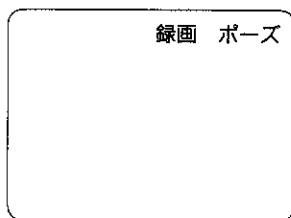
●録画していない部分をさがすときに、ブランクサーチボタンを押すと



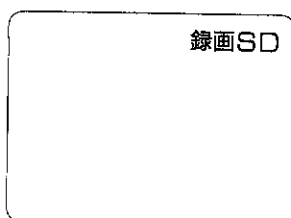
●ビデオステータスボタンを押すごとに



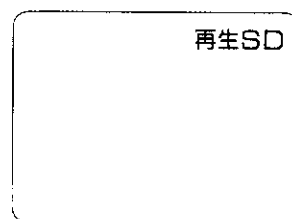
●録画を一時停止にすると



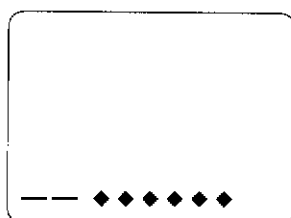
●SD録画を開始すると



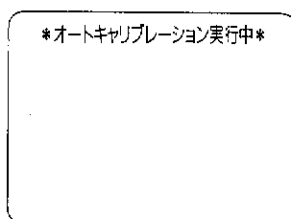
●SD録画したテープを再生すると



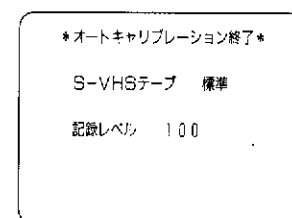
●NFスーパーリwind中は



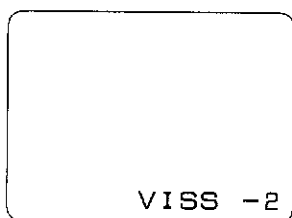
●A1オートキャリブレーション
実行中は



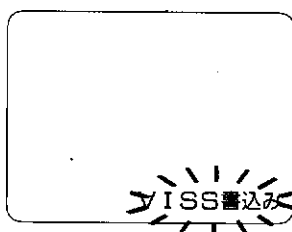
●A1オートキャリブレーション
終了後は



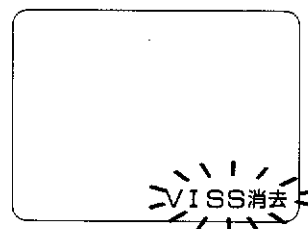
●頭出し再生ボタンを押すと



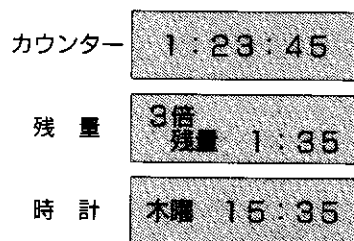
●頭出し信号を書き込むと



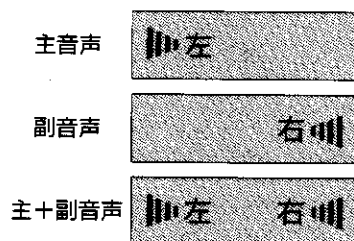
●頭出し信号を消去すると



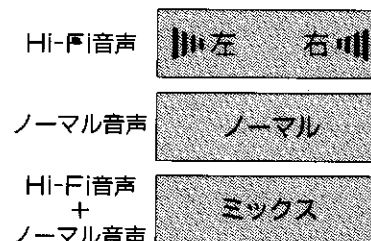
●表示切換ボタンを押すごとに



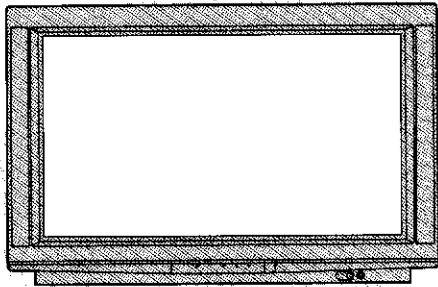
●Hi-Fi音声切換ボタンで聞きたい音
声を選ぶと



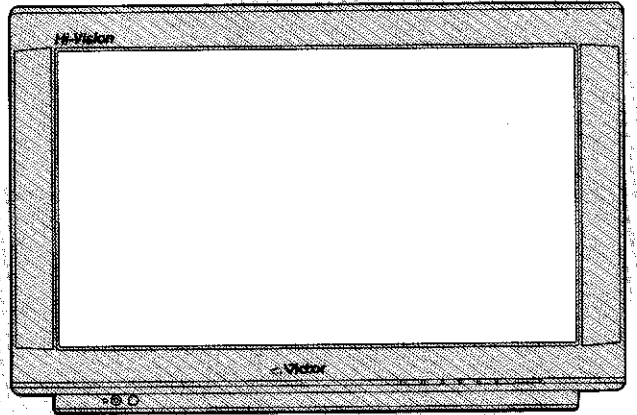
●音声出力切換ボタンで聞きたい音声
を選ぶと



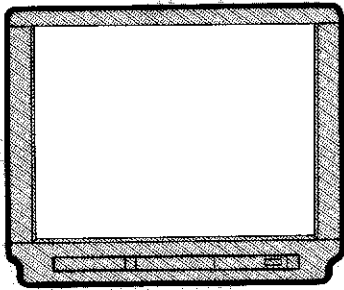
システムアップ



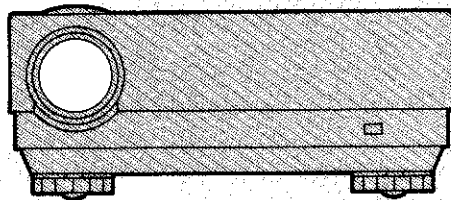
ワイドテレビ



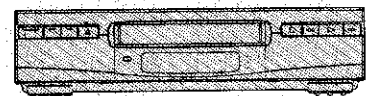
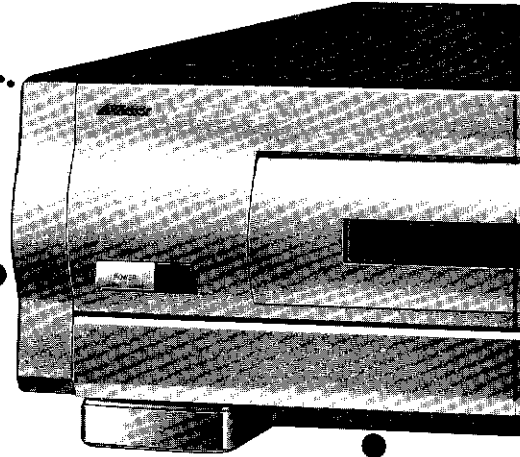
ハイビジョンテレビ



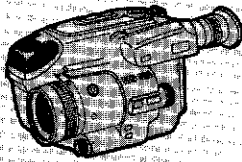
テレビ



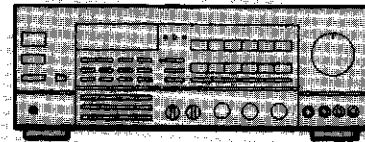
プロジェクター



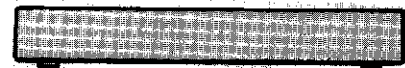
ビデオデッキ



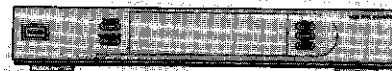
ビデオムービー



オーディオ機器



MUSEデコーダー



MUSE-NTSCコンバーター

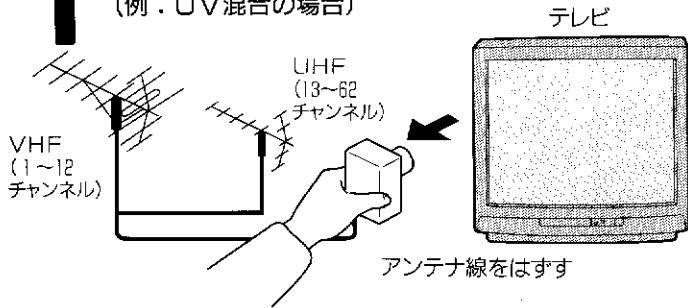


BSデコーダー

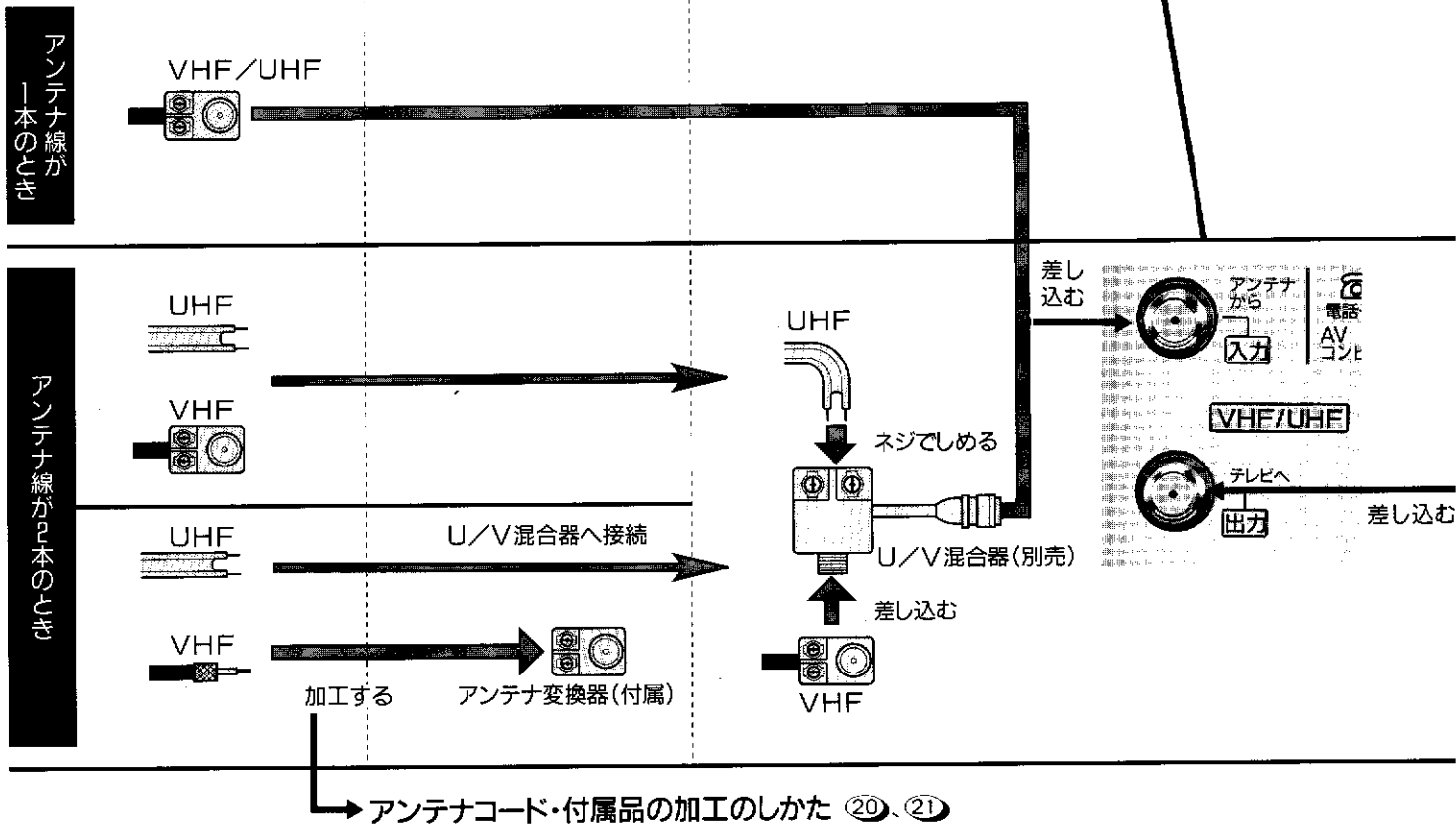
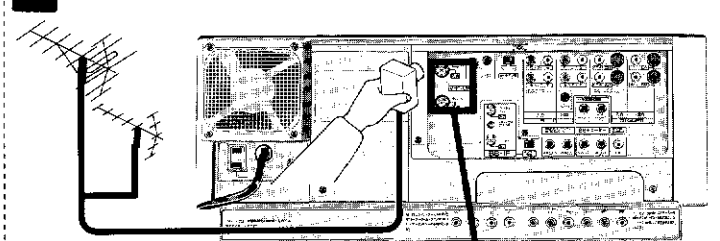
アンテナ、ビデオ、テレビの接続

アンテナ ←→ ビデオの接続

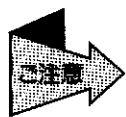
1 テレビからアンテナ線をはずす
アンテナ線の形を確認します。
(例：UV混合の場合)



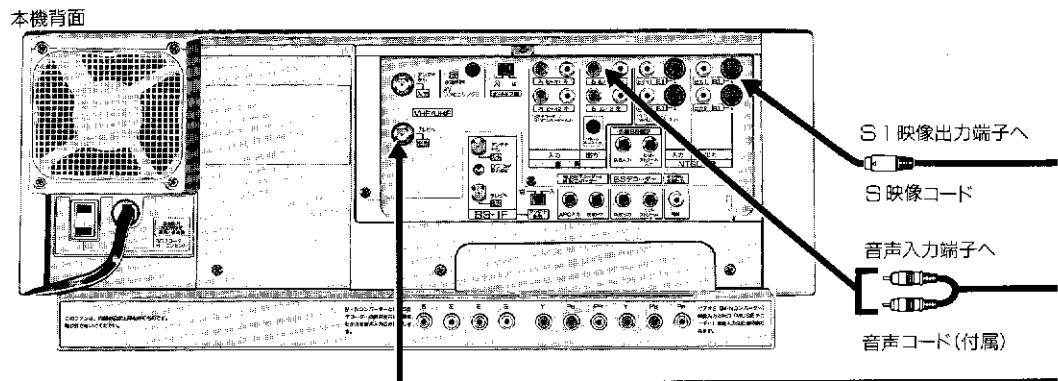
2 アンテナ線をビデオ背面のVHF/UHF
アンテナ入力端子に接続する



AVテレビとの接続

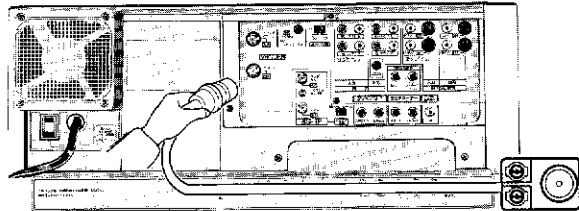


・本機は映像/音声入力端子がないテレビとは接続できません。



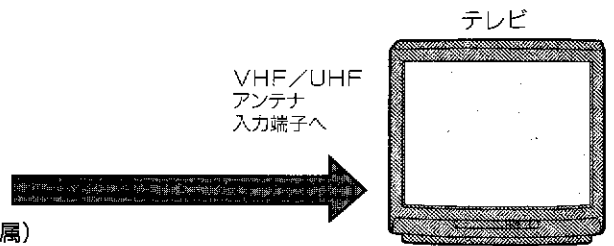
アンテナ ←→ ビデオの接続

3 ビデオ背面のVHF/UHFアンテナ出力端子とアンテナコードを接続する



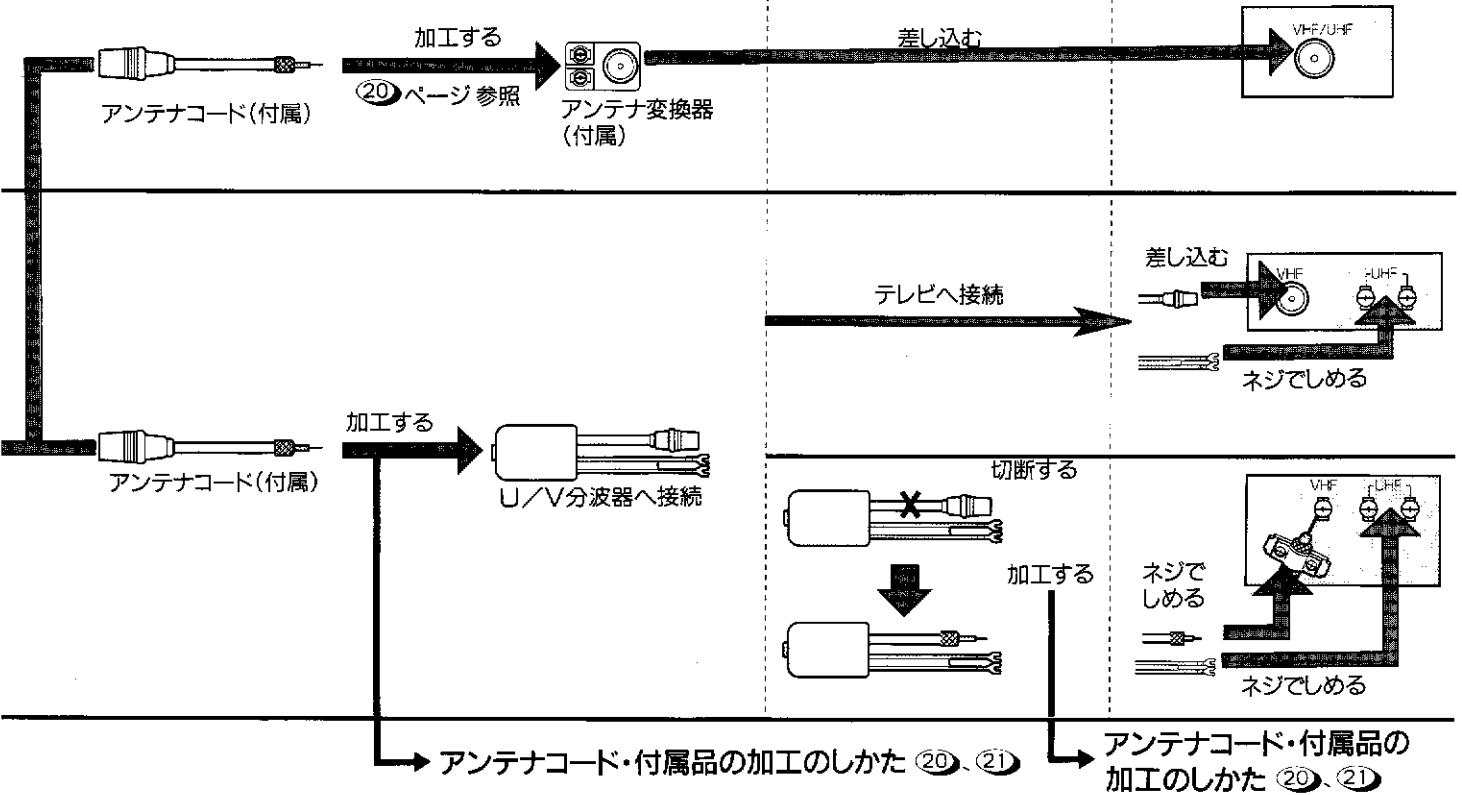
アンテナコード(付属)

4 テレビ背面のVHF/UHFアンテナ入力端子へ接続する

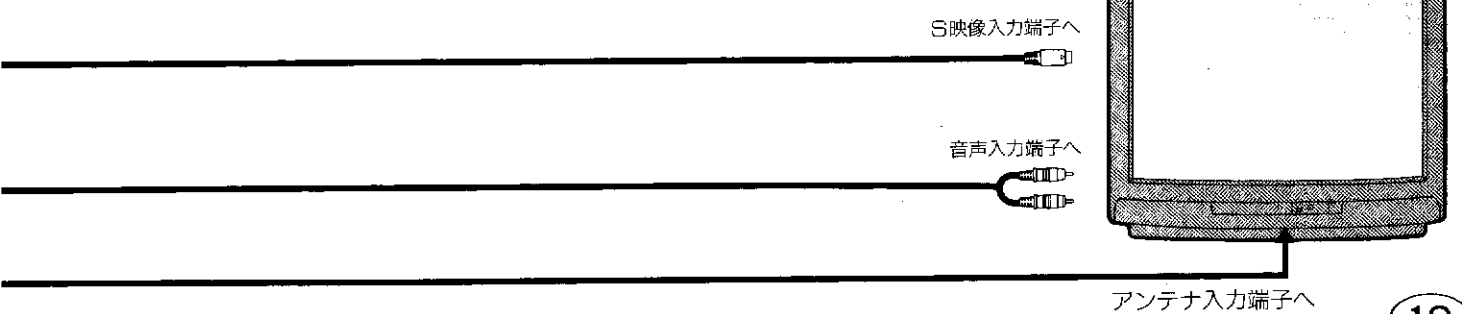


VHF/UHF
アンテナ
入力端子へ

アンテナ変換器(付属)



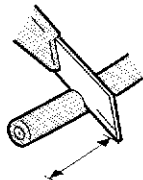
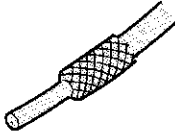
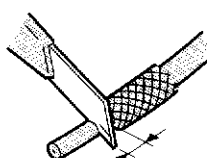

AVテレビにS端子がない場合は付属のビデオコードをご使用ください。



アンテナ、ビデオ、テレビの接続(つづき)

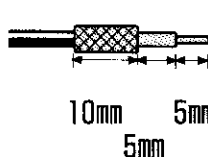
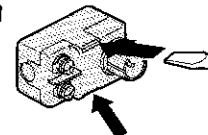
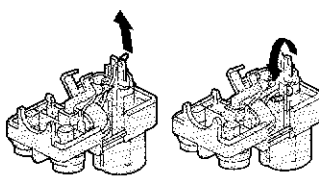
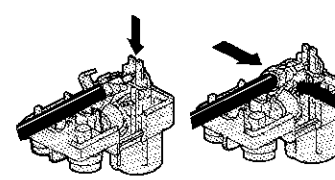
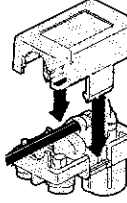
アンテナコードの加工のしかた

・アンテナ変換器やU/V分波器に取り付ける同軸アンテナコードは、下の手順で加工してください。

<p>1 すじを入れ、切り取る。</p> 	<p>2 網線を折り返す。</p> 
<p>3 芯線を傷つけないように。</p> 	<p>4 芯線を出す。</p> 

アンテナ変換器の取り付けかた

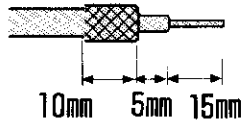
・同軸アンテナコードをF型に変えるとき、付属のアンテナ変換器を取り付けます。

<p>1 先端を加工する。</p> 	<p>2 カバーをはずす。</p> 	<p>3 リード線ははずして、収納部にはめこむ。</p> 
<p>4 芯線を金具にはめこみ、金具をペンチで曲げておさえる。</p> 	<p>5 カバーをする。</p> 	

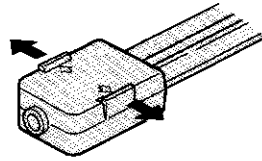
U/V分波器の加工のしかた

- お使いのテレビのアンテナ入力が、UHFとVHFで別々のとき、付属のU/V分波器を取り付けます。

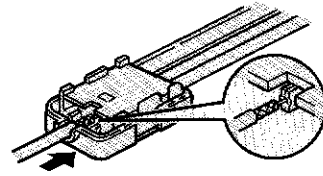
1 同軸コードの先端を切断し、加工する。



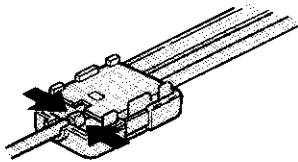
2 カバーをはずす。



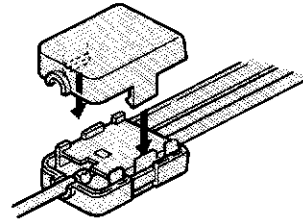
3 アンテナケーブルの芯線をまっすぐに差し込む。

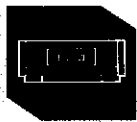


4 つめをペンチではさむ。



5 カバーをする。



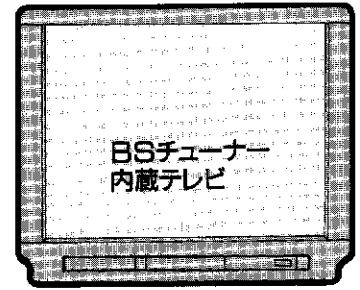
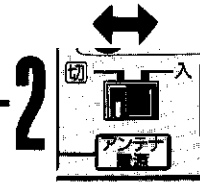
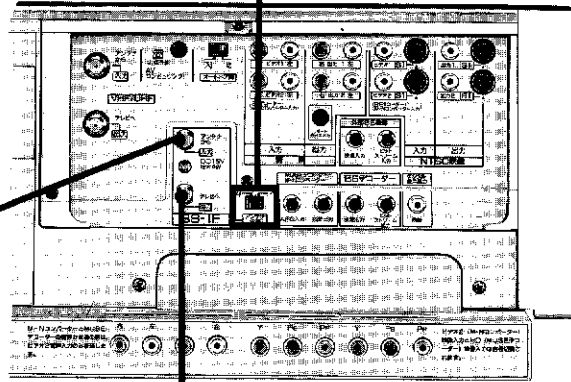
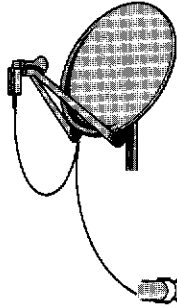


BSアンテナの接続

BSアンテナの接続とアンテナ電源スイッチの設定

BSアンテナを設定するときは、アンテナ電源スイッチを切にしてください。

BSアンテナ(別売)



テレビがBSチューナー内蔵でない場合は接続不要です。

1

BS-1F
出力端子へ

BSアンテナ
入力端子へ

BSアンテナコード(市販)

1

BSチューナー内蔵テレビをお持ちのかたは、BSアンテナコードでビデオのBS-1F出力端子とテレビのBSアンテナ入力端子を接続する

2

アンテナ電源スイッチを設定する

切	共同受信している場合(マンションなど) ・本機からはBSアンテナに電源は供給されません。
入	本機とBSアンテナを接続している場合 本機以外にもBS機器があり、分配器を使用している場合 ・常にBSアンテナに電源が供給されます。

アンテナ端子がBS/UV混合の場合

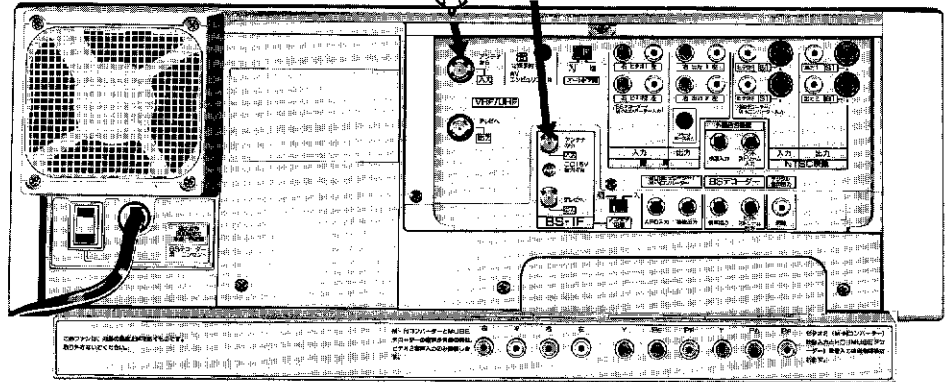
- ・BS/UV分配器 (別売：型名VZ-BS20HF) をご使用ください。

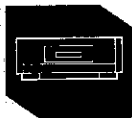
BS/UV混合
アンテナ端子

BS/UV
分波器

BSアンテナコード(市販)

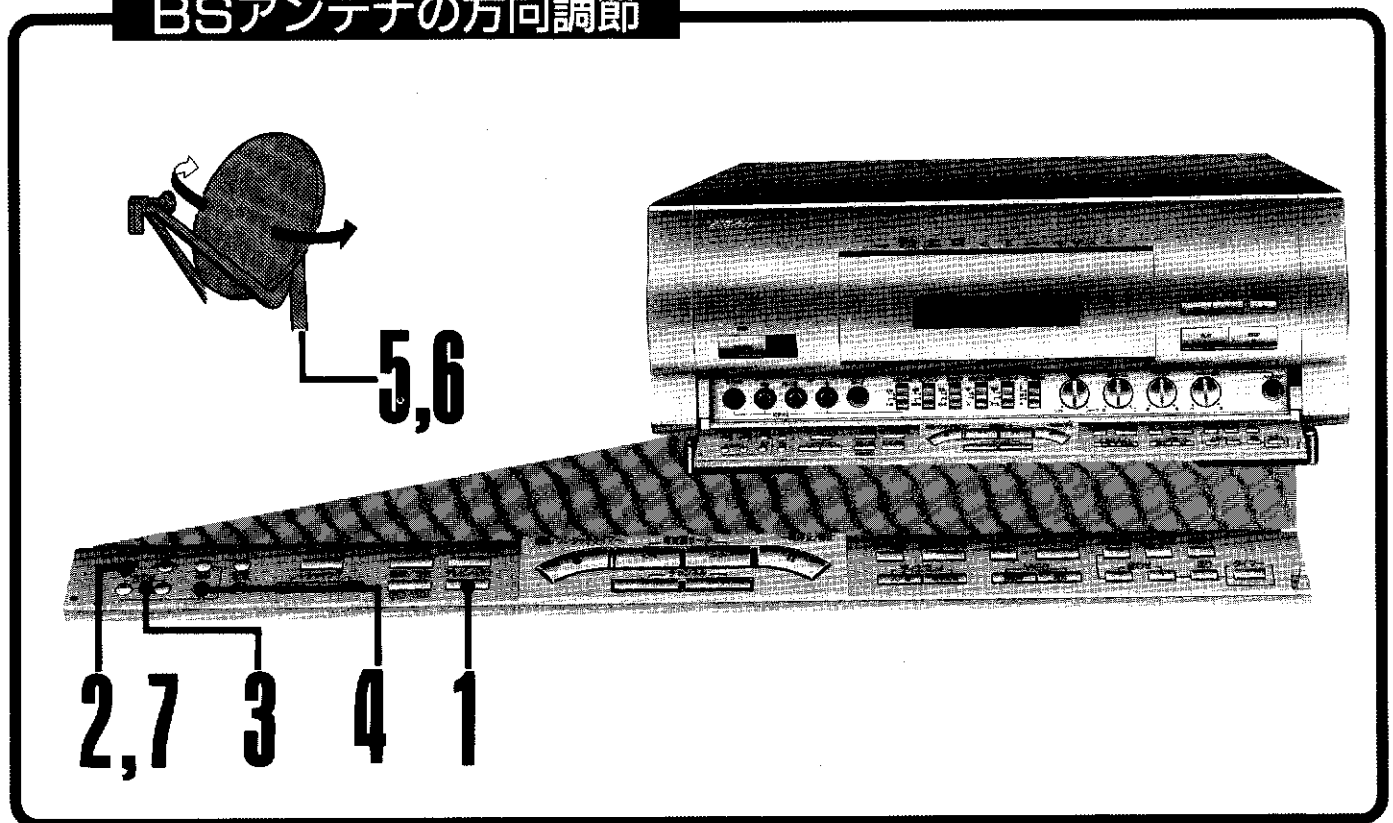
VHF/UHFアンテナコード(市販)





BSアンテナの接続(つづき)

BSアンテナの方向調節



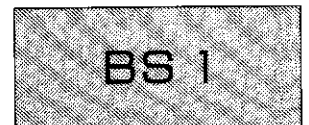
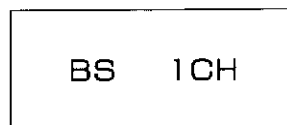
準備

- ① テレビとビデオの電源を入れます。
- ② テレビの入力切換を「テレビ」から「ビデオ」にします。
- ③ 本機のBSアンテナ電源スイッチを確認します。(22 ページ参照)

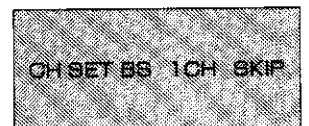
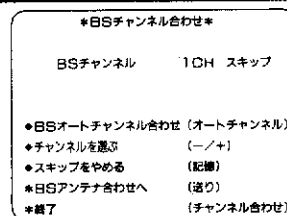
テレビ画面

本体表示窓

1 テレビ/BSボタンを押す

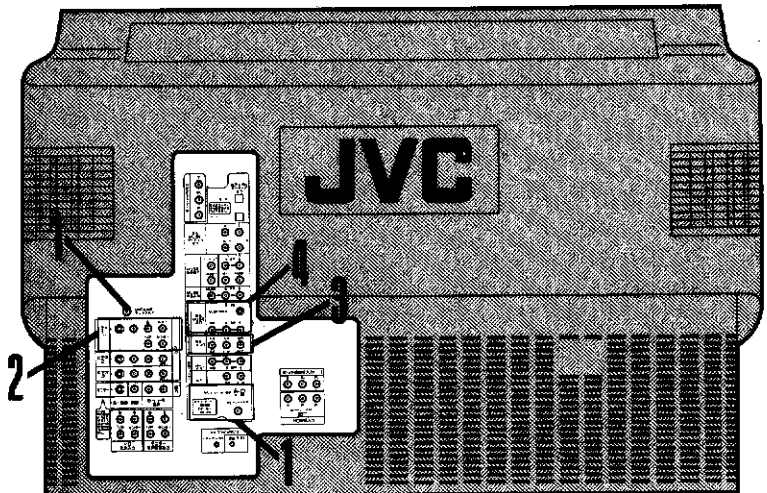
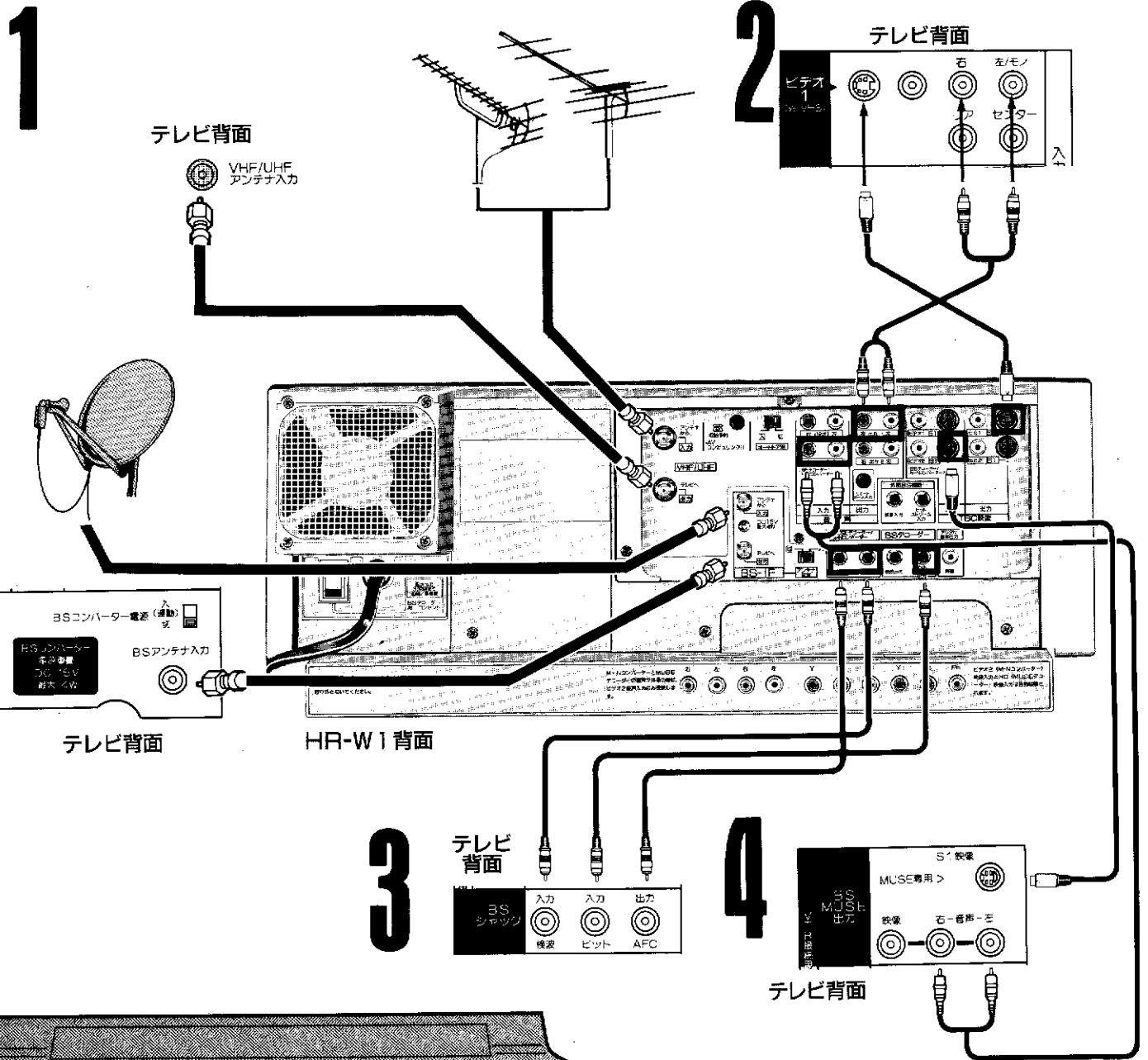


2 チャンネル合わせボタンを押す
・BSチャンネル合わせを表示します。



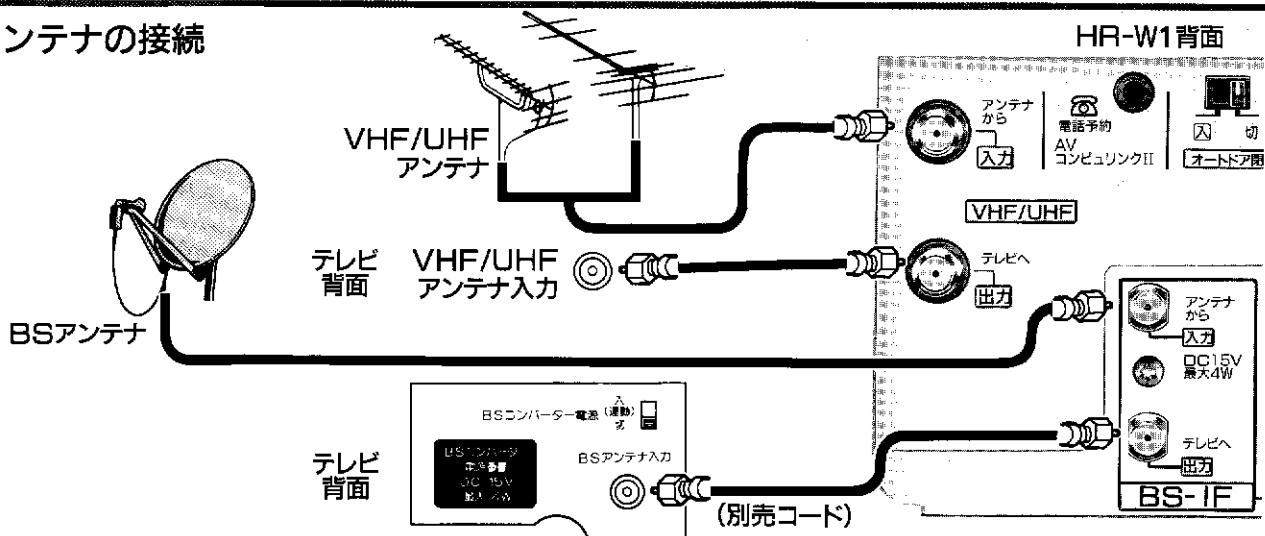
ハイビジョンテレビとの接続 (ビクター HV-32Z 3との接続)

ビクターのハイビジョンテレビHV-32Z3は、MUSEデコーダーとMUSE-NTSC(MN)コンバーターを内蔵しています。HR-W1は、テレビのMUSEデコーダーとMUSE-NTSCコンバーターを使用し、ハイビジョン番組の録画を可能にしています。
(接続例) ・各機器の電源を切ってから接続してください。

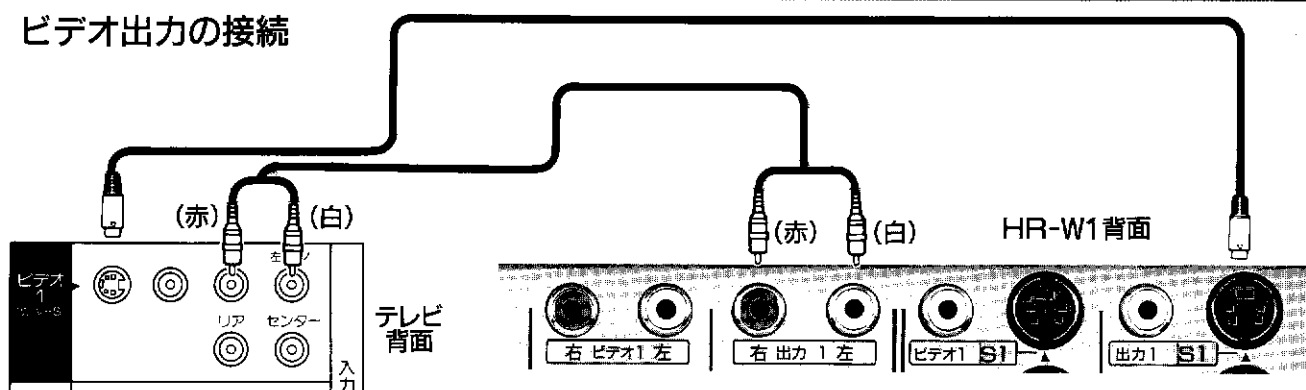


HV-32Z 3 背面

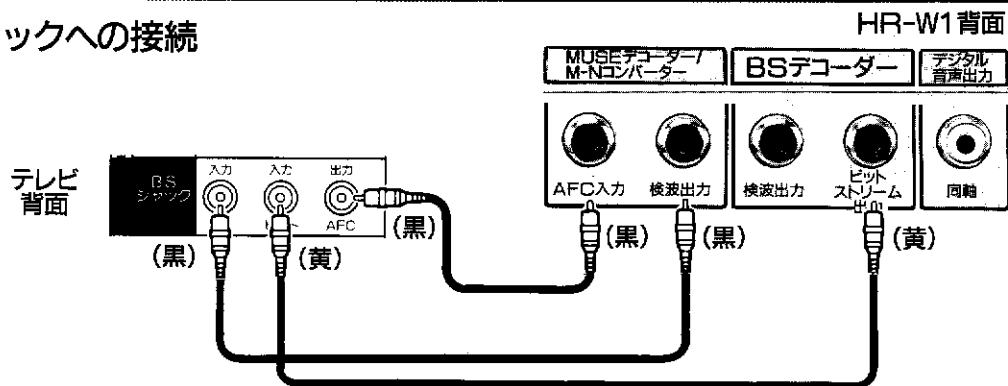
1 アンテナの接続



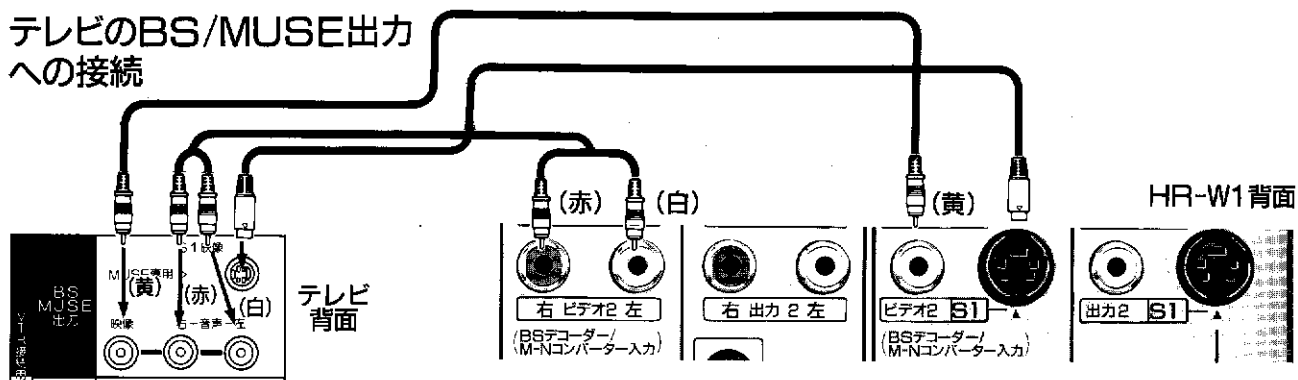
2 ビデオ出力の接続



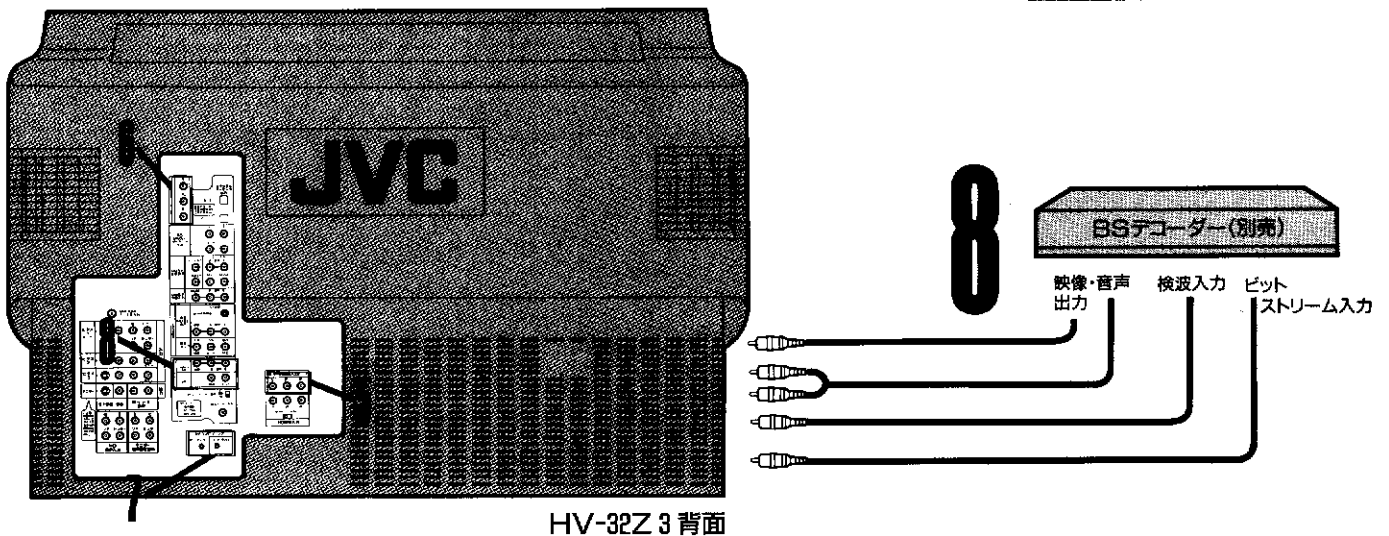
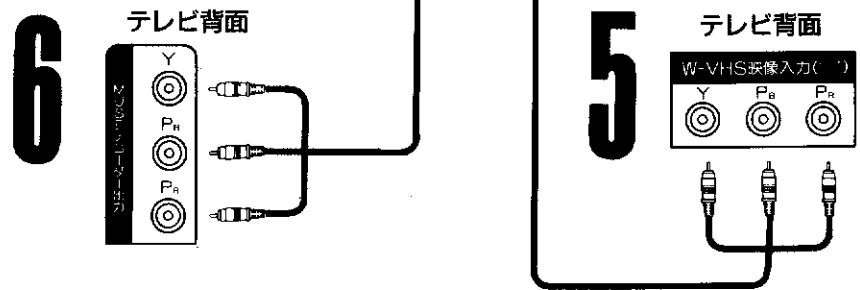
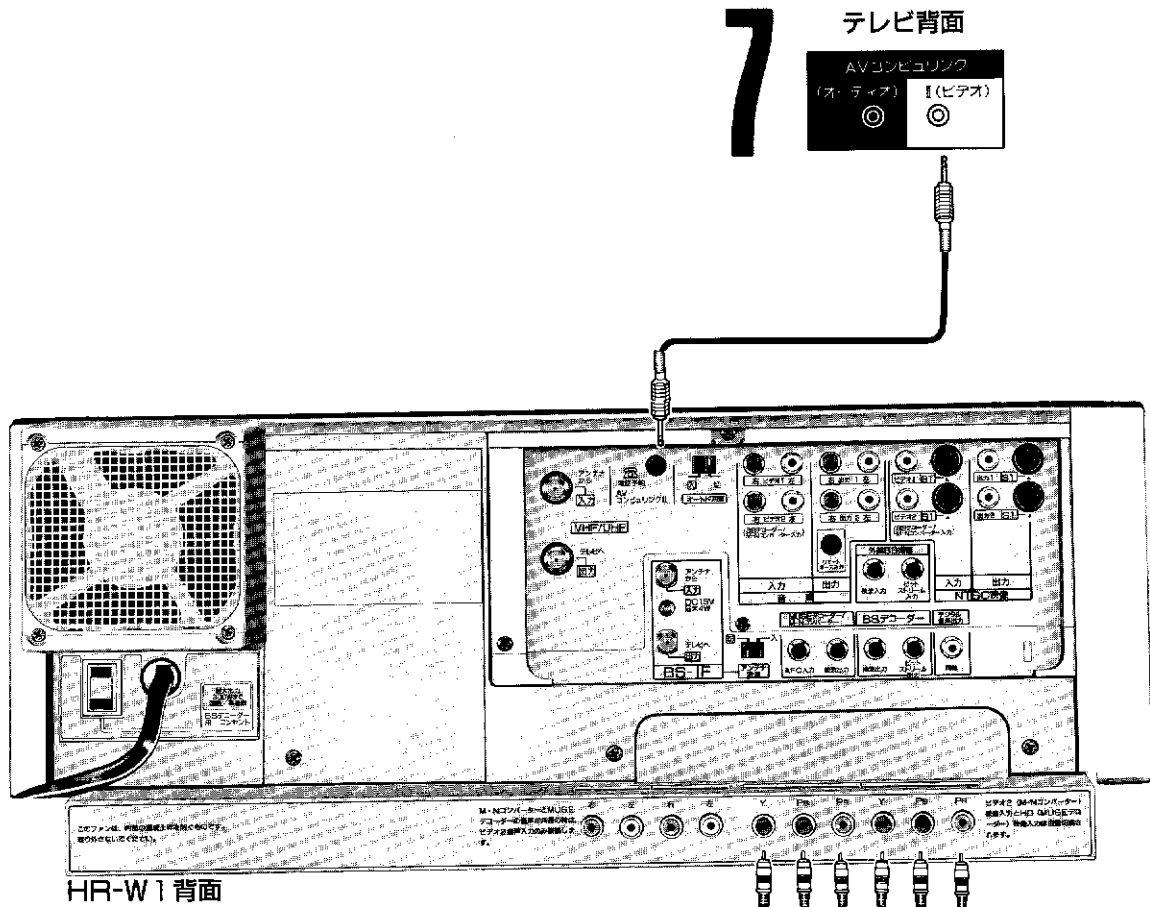
3 テレビのBSジャックへの接続



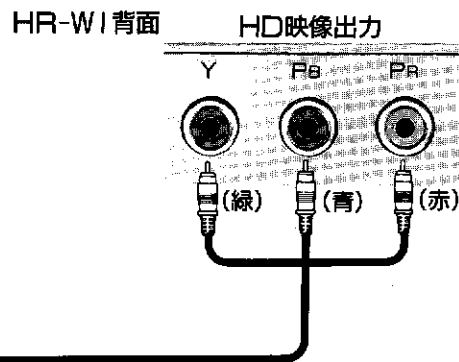
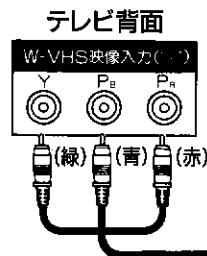
4 テレビのBS/MUSE出力への接続



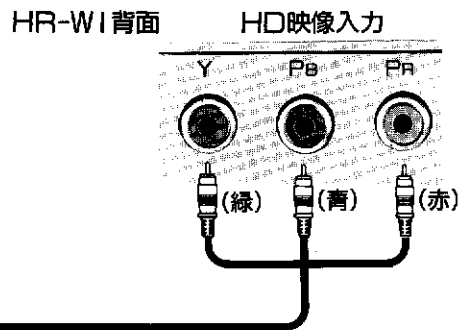
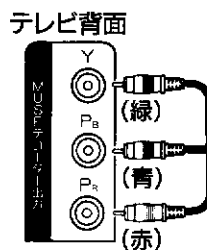
ハイビジョンテレビとの接続(つづき) (ビクター HV-32Z 3との接続)



5 HDビデオ出力の接続



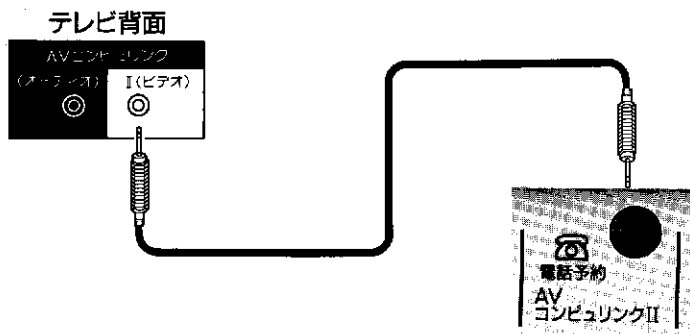
6 HDビデオ外部入力の接続



7 AVコンピュリンクIIの接続

- AVコンピュリンクIIを接続すると、
- ・ビデオで再生を始めると、テレビは自動的に電源が入り、入力がビデオ1になります。
 - ・ハイビジョン放送のタイマー録画では、録画開始と同時にテレビのMUSEデコーダー(またはMNコンバーター)が連動します。

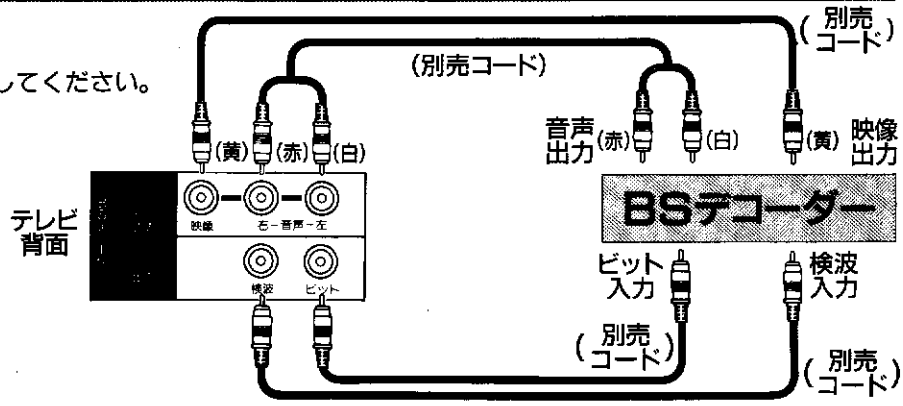
ビデオのリモコンコードは「A」に設定してください



HR-WI 背面

8 BSデコーダーの接続

- ・BSデコーダーは、テレビに接続してください。



・テレビの取扱説明書もご覧ください。

その他のハイビジョンテレビとの接続

現在発売されているハイビジョンテレビとの接続は、下記ようになります。

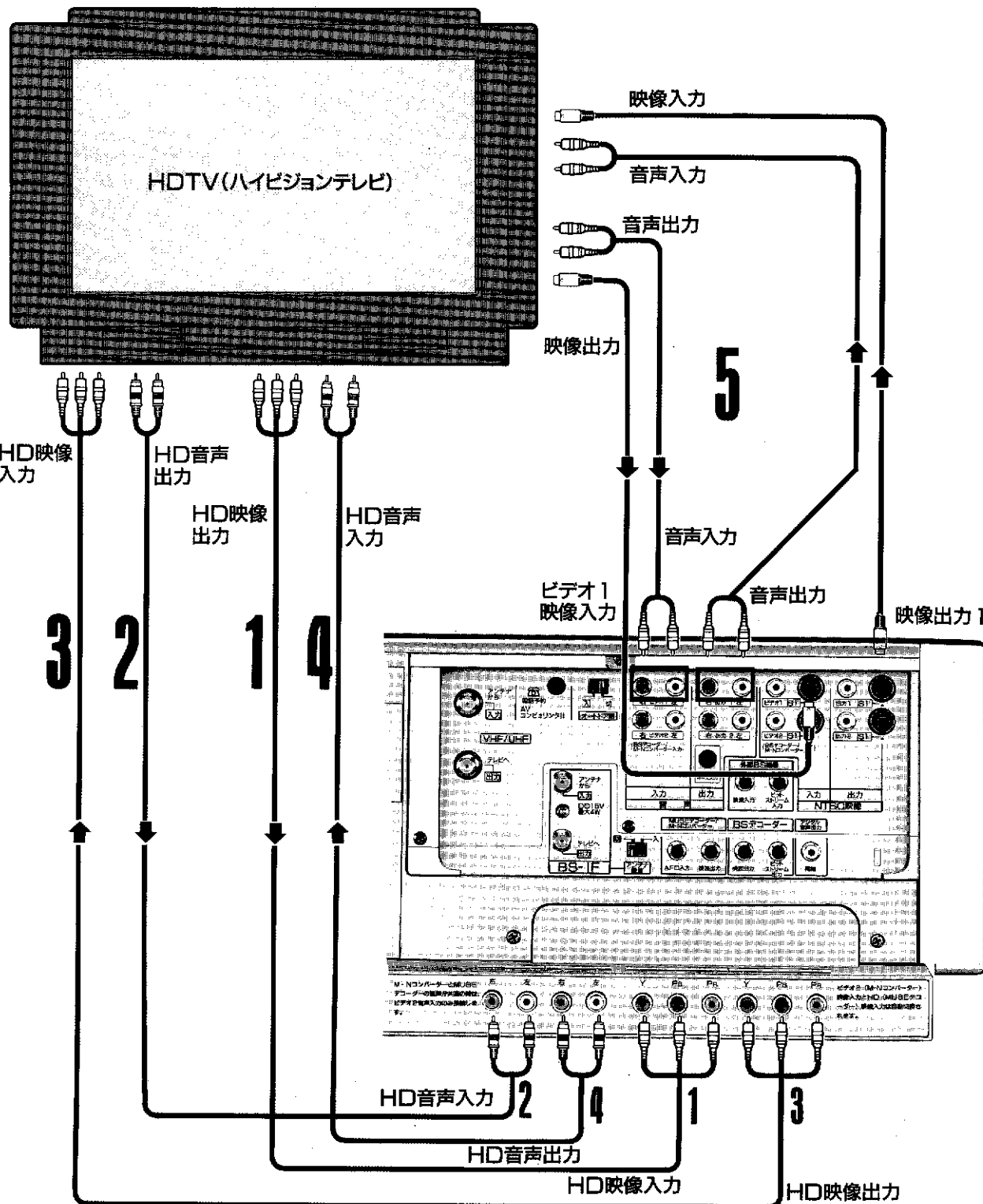
端子名は、機種・メーカーにより異なります。

お持ちのハイビジョンテレビの取扱説明書もお読みください。

(接続例)

・各機器の電源を切ってから接続してください。

▶信号の流れ

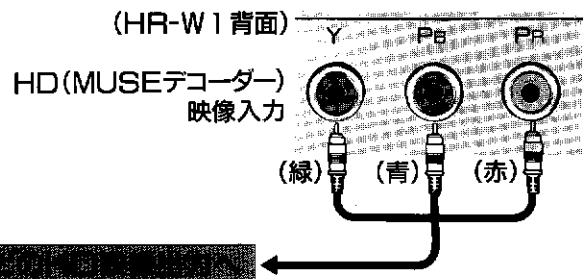


ハイビジョン用の接続

接続するテレビは、HD映像・音声出力付きであることが必要です。

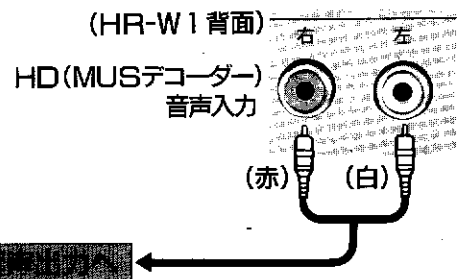
1 録画用のHD映像入力をつなぐ

- ・テレビの端子がBNCタイプの場合、BNC-RCAの変換アダプター(別売：BS-631)が必要です。

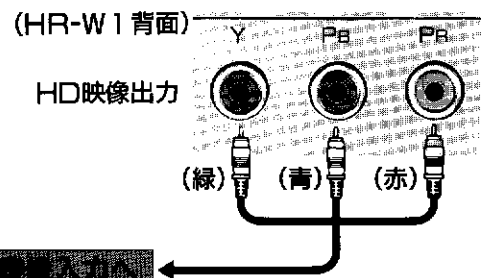


2 録画用の音声入力をつなぐ

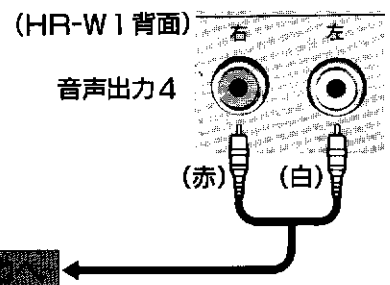
- ・4チャンネル音声は録音できません。2チャンネルに変換された音声を接続してください。



3 再生用のHD映像出力をつなぐ



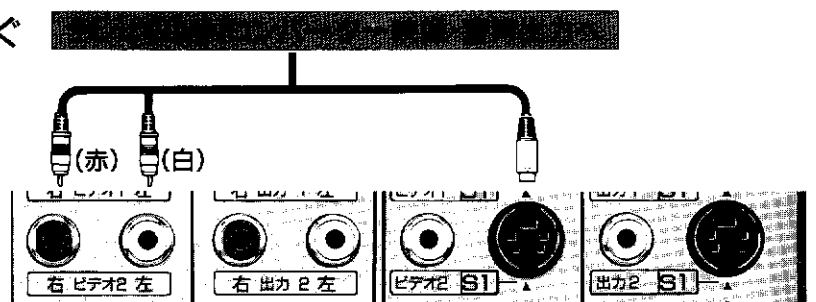
4 再生用の音声出力をつなぐ



ハイビジョンを従来の方式(NTSC)で録画するための接続

接続するテレビは、MNコンバーター出力付きであることが必要です。

5 録画用の映像・音声入力をつなぐ



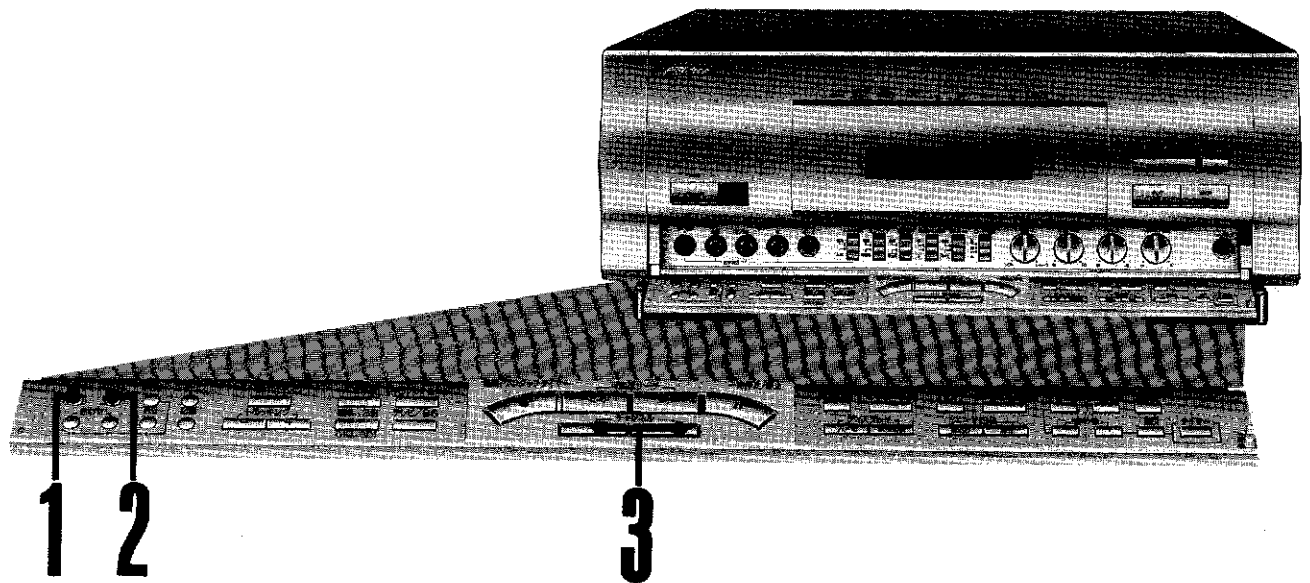
■ハイビジョン番組の録画のしかたは、操作編「15」ページをご覧ください。



受信チャンネル設定

オートチャンネル設定

オートチャンネルボタンで、チャンネルを自動選局します。BSアンテナを接続していれば、BS番組も自動的に選局します。あとからBSアンテナを接続した方は右ページのBSオートチャンネル設定を行います。



準備

テレビの準備

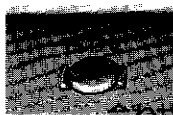
- ①電源を入れます。
- ②入力切換を「テレビ」から「ビデオ」にします。

テレビ画面

本体表示窓

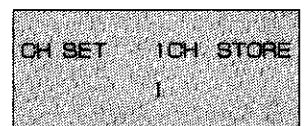
1 チャンネル合わせボタンを押す

- ・チャンネル合わせ画面を表示します。



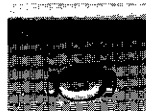
チャンネル合わせ

チャンネル表示	1CH 記憶
受信チャンネル	1
◆オートチャンネル合わせ	(オートチャンネル)
◆チャンネルを選ぶ	(-/+)
◆選局をとばす	(スキップ)
*チャンネル表示変更へ	(送り)



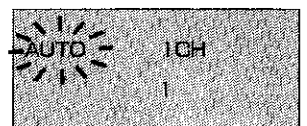
2 オート/ガイドチャンネルボタンを押す

- ・選局が始まり、放送のあるチャンネルを自動的に記憶します。
- ・終了すると、一番小さい数字のチャンネルが映ります。



オートチャンネル合わせ

チャンネル表示	1CH
受信チャンネル	1
オートチャンネル合わせ実行中	



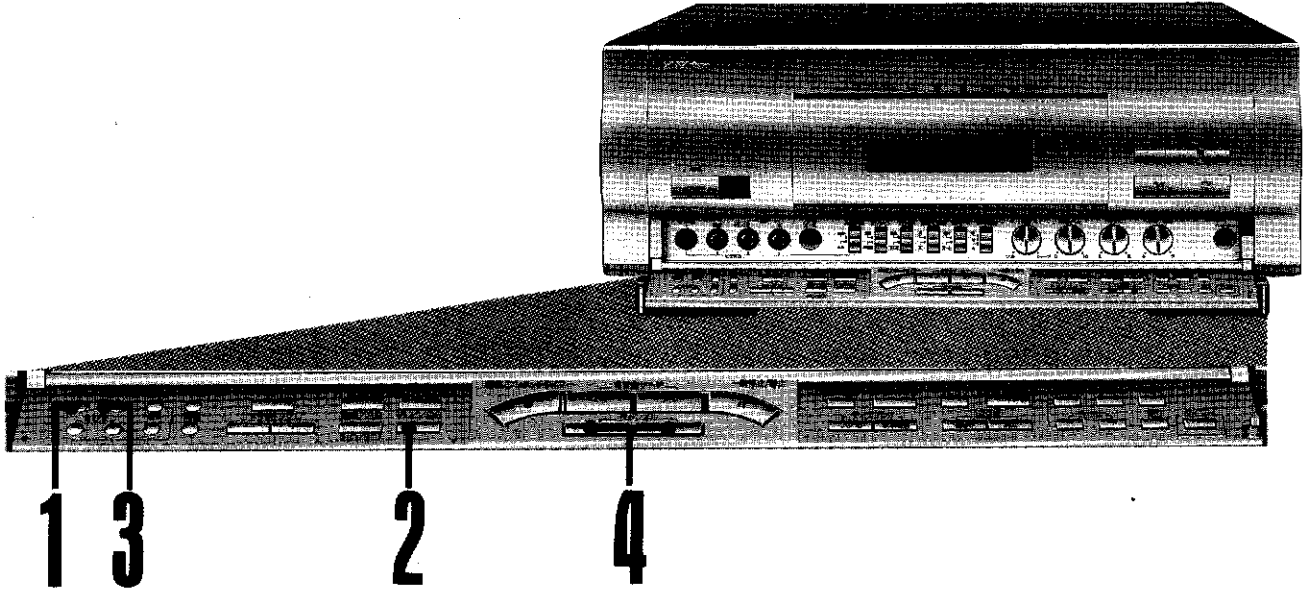
3 チャンネルボタンで、選局されたチャンネルを確認する

- ・不要なチャンネルを飛ばすときは、③④ページをご覧ください。
- ・チャンネル表示を変更するときは、③⑤ページをご覧ください。
- ・きれいに映らないときは、③⑦ページをご覧ください。



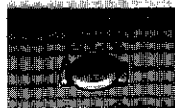
BSオートチャンネル設定

あとからBSアンテナを購入し接続した方は、BS番組のチャンネル設定を行います。
オートチャンネルボタンで、BSチャンネルを自動選局します。

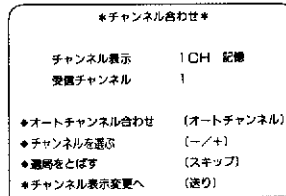


1 チャンネル合わせボタンを押す

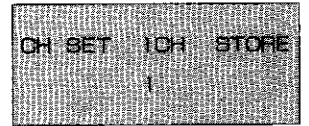
・チャンネル合わせ画面を表示します。



テレビ画面

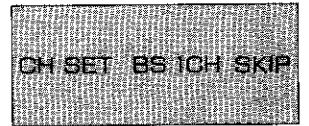
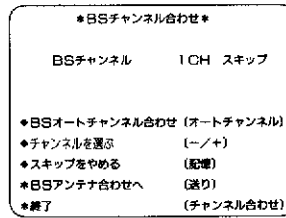
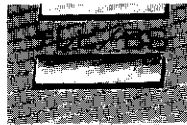


本体表示窓



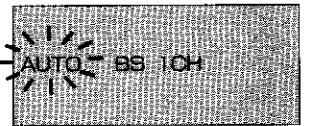
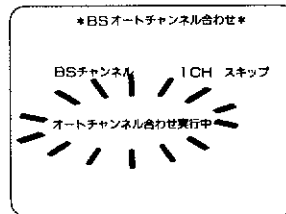
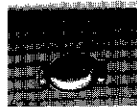
2 テレビ/BSボタンを押す

・BSチャンネル合わせ画面を表示します。



3 オート/ガイドチャンネルボタンを押す

・放送されているBSチャンネルを自動的に記憶します。
・終了すると、一番小さい数字のBSチャンネルが映ります。



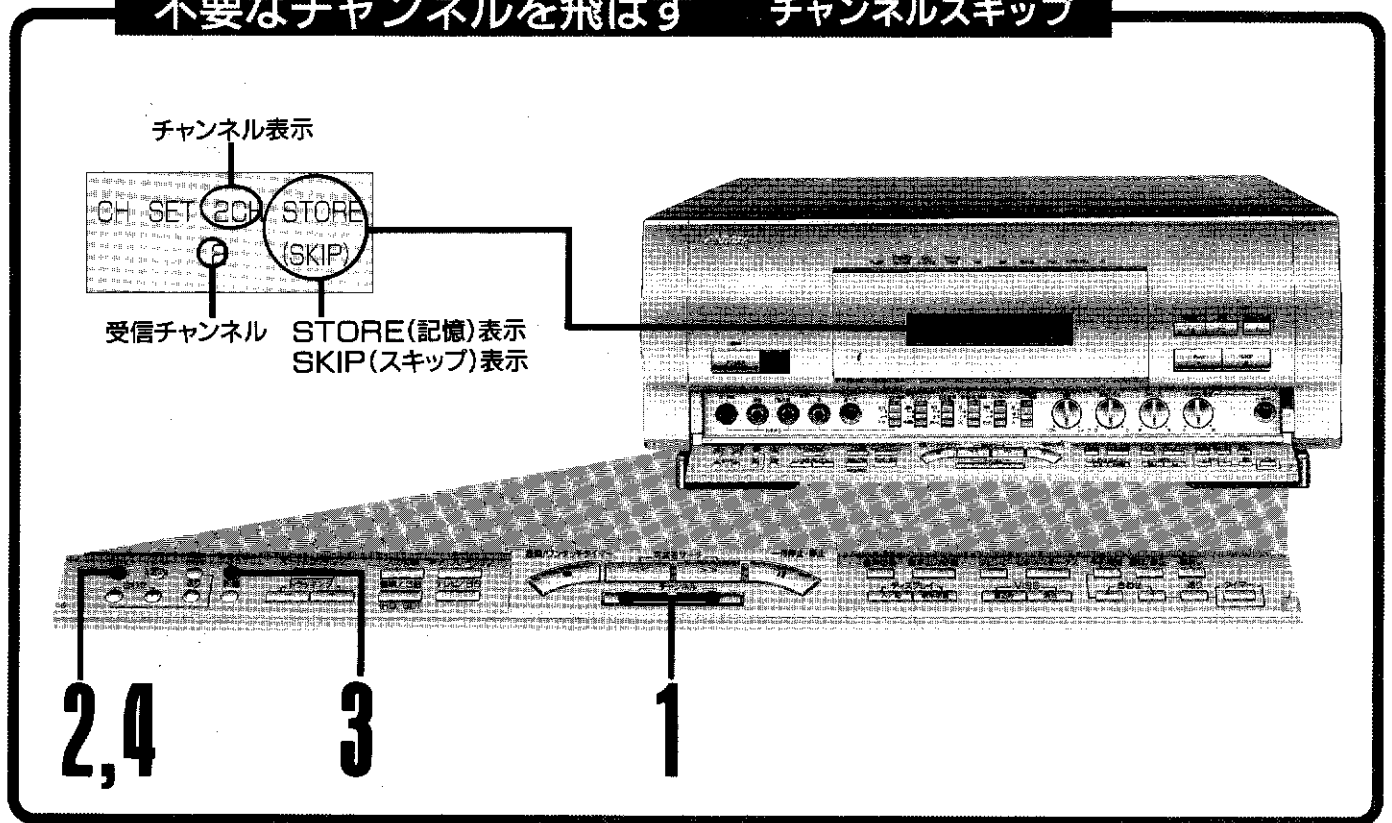
4 チャンネルボタンで、選局されたチャンネルを確認する

・不要なチャンネルを飛ばすときは、次ページをご覧ください。



受信チャンネル設定(つづき)

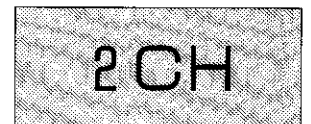
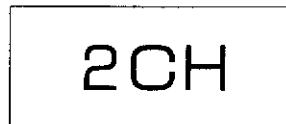
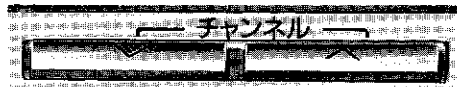
不要なチャンネルを飛ばす チャンネルスキップ



テレビ画面

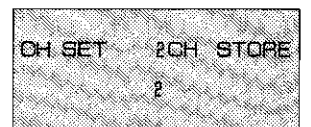
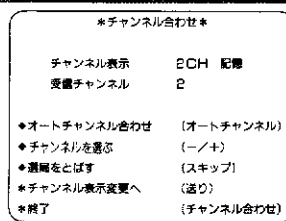
本体表示窓

- 1** テレビ画面を見ながら、チャンネルボタンで、飛ばしたいチャンネルに合わせる



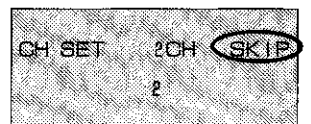
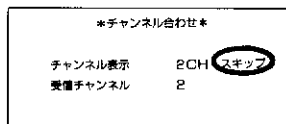
- 2** チャンネル合わせボタンを押す

・チャンネル合わせ画面を表示します。



- 3** スキップボタンを押す

・スキップを表示します。
・本体表示窓では、SKIPを表示します。

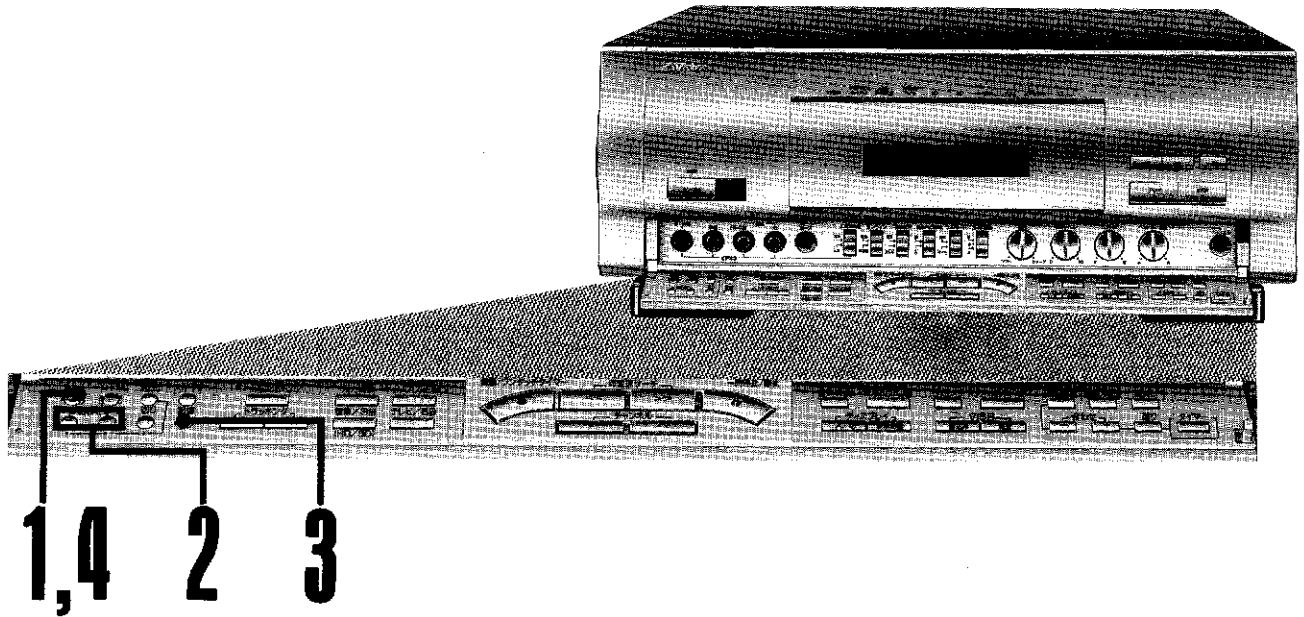


- 4** チャンネル合わせボタンで、表示を戻す

・他にも飛ばしたいチャンネルがあるときは、1~4をくり返します。



誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶する



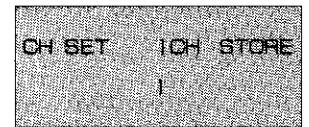
テレビ画面

本体表示窓

1 チャンネル合わせボタンを押す
・チャンネル合わせ画面を表示します。



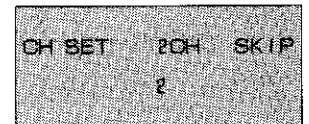
チャンネル合わせ	
チャンネル表示	1CH 記憶
受信チャンネル	1
◆オートチャンネル合わせ	(オートチャンネル)
◆チャンネルを選ぶ	(-/+)
◆選周をとばす	(スキップ)
◆チャンネル表示変更へ	(送り)



2 合わせボタンで、記憶したいチャンネルに合わせる



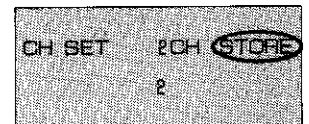
チャンネル合わせ	
チャンネル表示	2CH スキップ
受信チャンネル	2



3 記憶ボタンを押す
・記憶を表示します。
・本体表示窓では、STOREを表示します。
・他にも記憶したいチャンネルがあるときは、**2~3**をくり返します。



チャンネル合わせ	
チャンネル表示	2CH 記憶
受信チャンネル	2



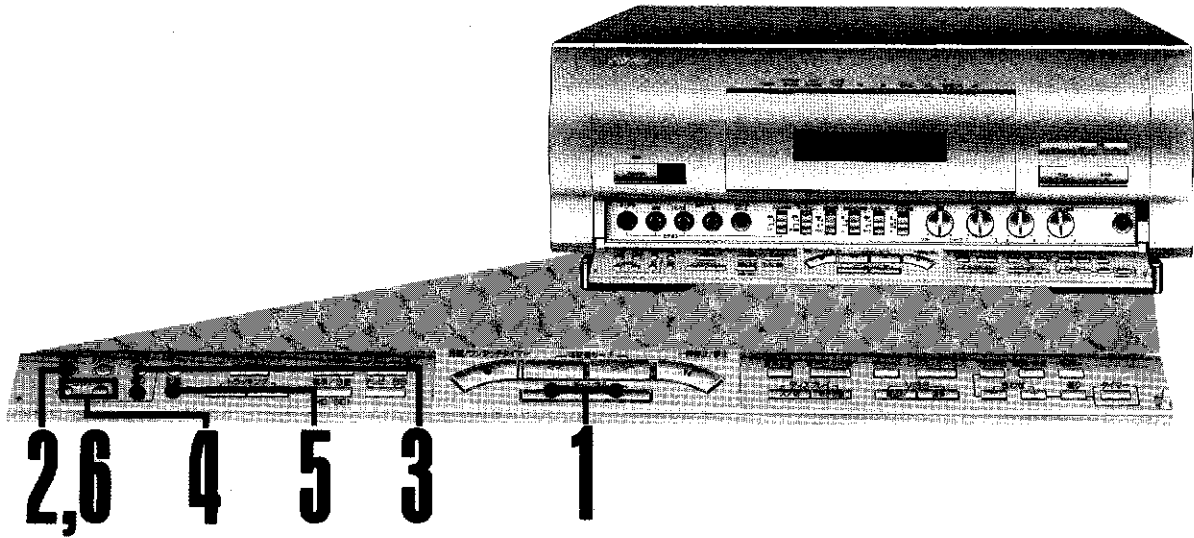
4 チャンネル合わせボタンで、表示を戻す





受信チャンネル設定(つづき)

チャンネル表示を変更する

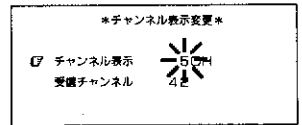


(例)テレビ神奈川(42チャンネル)のチャンネル表示を5にする

1 チャンネルボタンで、変更したいチャンネルにする



4 合わせボタンで、チャンネル表示を変更する

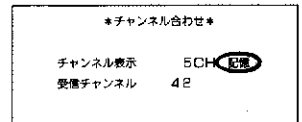


2 チャンネル合わせボタンを押す
・チャンネル合わせ画面を表示します。

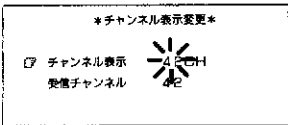


チャンネル合わせ	
チャンネル表示	42CH 記憶
受信チャンネル	42
*オートチャンネル合わせ	(オートチャンネル)
*チャンネルを遊ぶ	(-/+)
*選局をどばす	(スキップ)
*チャンネル表示変更へ	(送り)
*終了	(チャンネル合わせ)

5 記憶ボタンを押す
・記憶を表示します。
・本体表示窓では、STOREを表示します。



3 送りボタンを押す
・チャンネル表示変更画面を表示します。

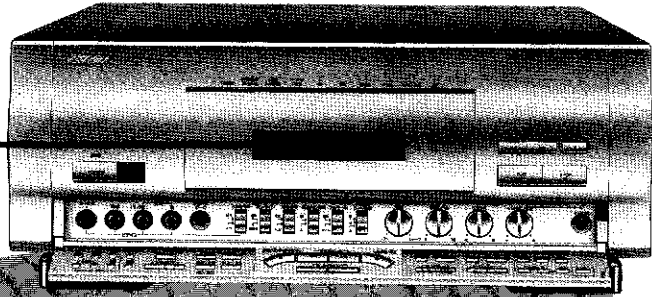
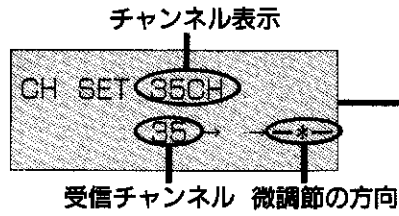


6 チャンネル合わせボタンで、表示を戻す
・タイマー予約をするときは、チャンネル表示の数字で予約します。
・他にも変更したいチャンネルがあるときは、1~6をくり返します。



チャンネルの微調整をする

受信したチャンネルが白黒画面のときや、しま模様の画面になっているときは微調整が必要です。



2, 6 4 5 3 1

1 チャンネルボタンで、微調整したいチャンネルに合わせる

テレビ画面

35CH



2 チャンネル合わせボタンを押す

・チャンネル合わせ画面を表示します。



チャンネル合わせ

チャンネル表示 35CH 記憶
受信チャンネル 35

- オートチャンネル合わせ (オートチャンネル)
- チャンネルを通す (一ノ十)
- 調音をとばす (スキップ)
- チャンネル表示変更へ (送り)
- 終了 (チャンネル合わせ)

3 送りボタンを3回押す

・チャンネル微調節画面を表示します。



チャンネル微調整

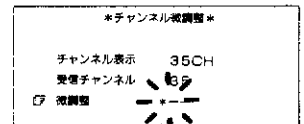
チャンネル表示 35CH
受信チャンネル 35

- 微調整する (一ノ十)
- 変えた内容を記憶する (記憶)
- 終了 (チャンネル合わせ)

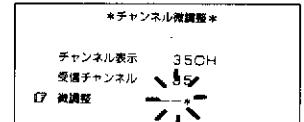
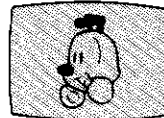
4 合わせボタンで、微調整する



●しま模様の画面のときは、合わせ(-)ボタンを押します。



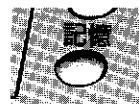
●白黒画面のときは、合わせ(+)ボタンを押します。



・調整前の状態に戻りたいときは、合わせ(-)と(+)ボタンを同時に押します。

5 記憶ボタンを押す

・記憶を表示します。
・本体表示窓では、STOREを表示します。



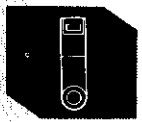
チャンネル合わせ

チャンネル表示 35CH (記憶)
受信チャンネル 35

6 チャンネル合わせボタンで、表示を戻す

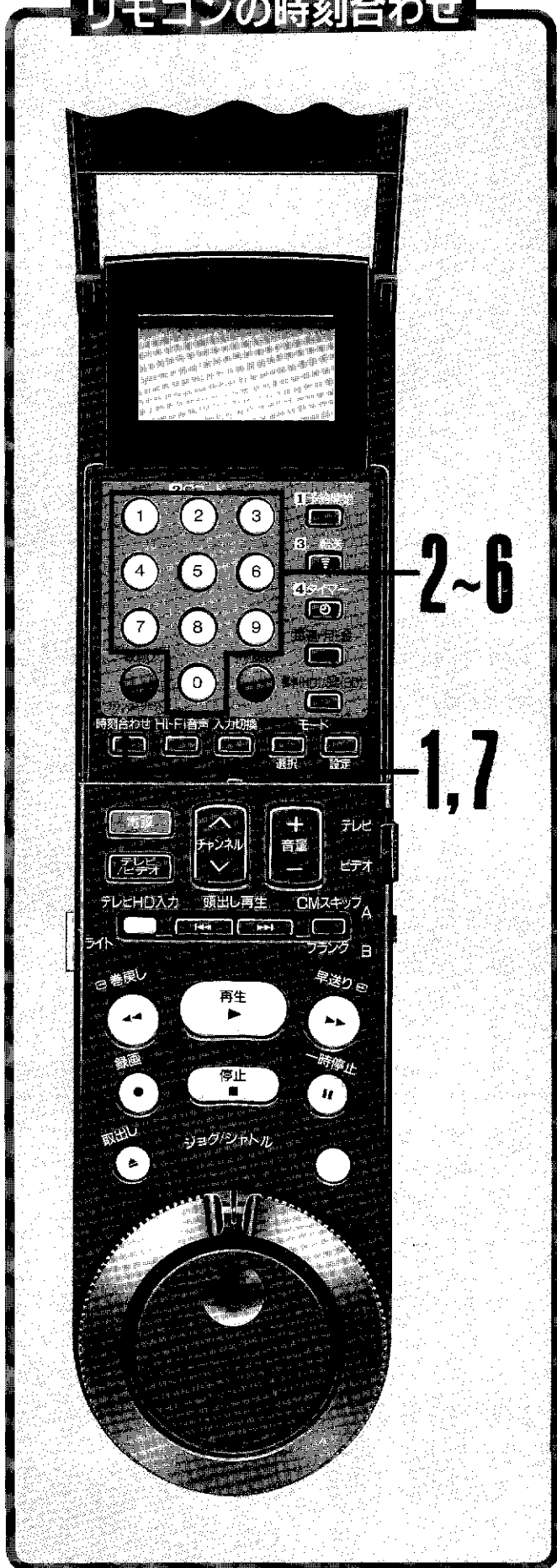
・他にも微調整したいチャンネルがあるときは、1~6をくり返します。





時刻合わせ

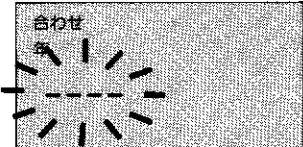
リモコンの時刻合わせ



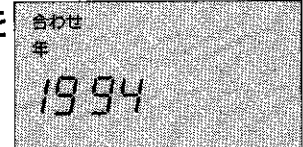
(例) 1994年12月24日 午後3時35分(15:35)に合わせる

1 時刻合わせボタンを押す

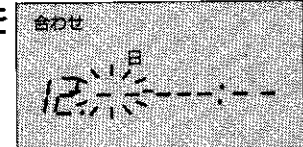
リモコン表示窓



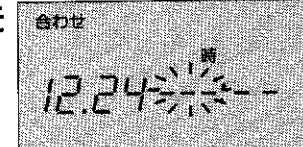
2 数字ボタンで年を合わせる



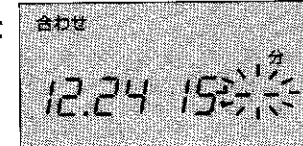
3 数字ボタンで月を合わせる
・1ケタのときは0を先に押します。



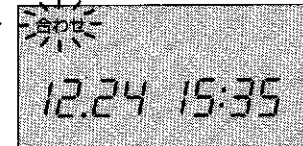
4 数字ボタンで日を合わせる
・1ケタのときは0を先に押します。



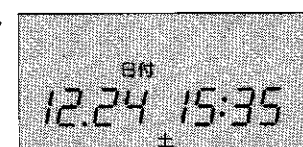
5 数字ボタンで時を合わせる
・1ケタのときは0を先に押します。



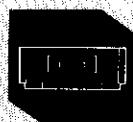
6 数字ボタンで分を合わせる
・1ケタのときは0を先に押します。



7 時刻合わせボタンを押す
・時計が動き始めます。



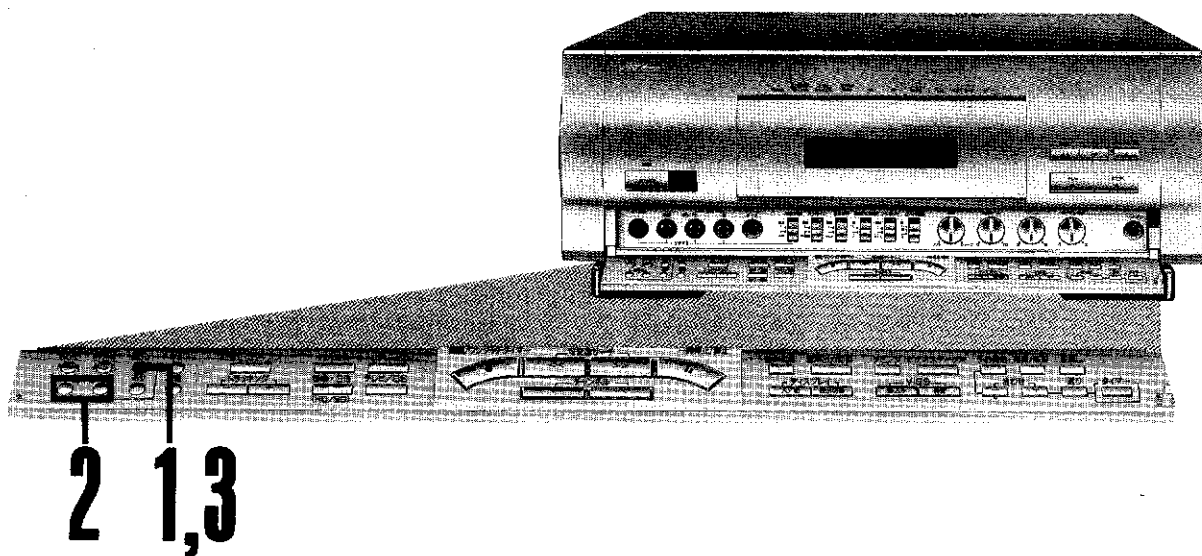

- ・時刻を正確に合わせたいときは、**7**の操作で時報(☎117)に合わせて、時刻合わせボタンを押してください。
- ・まちがえて入力したときは、取消しボタンを押し、入力し直してください。
- ・分を合わせ直すときは、時刻合わせボタンを押したあと、数字ボタンで入力してください。



時刻合わせ

ビデオ本体の時刻合わせ

タイマー録画を正しく行うために、時刻を正確に合わせましょう。



(例)木曜日 午後3時35分(15:35)、ぴったりクロックのチャンネル12に合わせるとき

準備

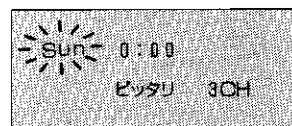
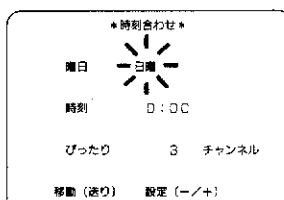
テレビの準備

- ①電源を入れます。
- ②入力切換を「テレビ」から「ビデオ」にします。

テレビ画面

本体表示窓

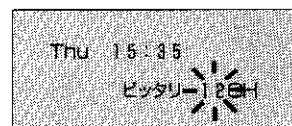
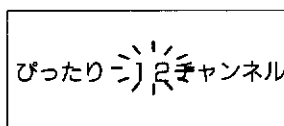
1 時刻合わせボタンで時刻合わせ画面を表示する



約10秒以内

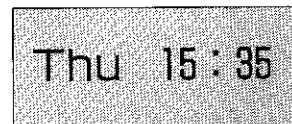
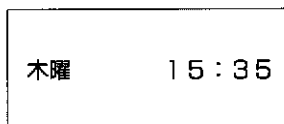
2 曜日、時、分、ぴったりチャンネルを合わせる

- ・点滅部を合わせ-/+ボタンで設定し、送りボタンで点滅部を移動させます。

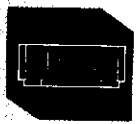


3 時刻合わせボタンを押す

- ・正確に合わせたいときは、時報(☎117)に合わせて時刻合わせボタンを押してください。



- ・ぴったりクロックとは自動的にテレビ放送局の時報で時計を合わせてくれる機能です。NHK教育テレビの時報で1日3回(7,12,19時)時計を修正します。ただし、ビデオ使用中は動作しません。時報合わせ中は、本体表示窓にぴったりチャンネルを表示します。
- ・NHK教育テレビのチャンネルは地域によって異なります。新聞などで確認のうえチャンネルを設定してください。
- ・途中で修正するときは送りボタンで点滅部分を移動させ、合わせボタンで修正します。
- ・現在時刻とのずれが±3分以上あるときは、ぴったりクロックは働きません。
- ・音楽入りの時報では機能しないことがあります。
- ・30分以上の停電があると、本体表示窓が0:00で点滅します。再度、時刻合わせをしてください。



ガイドチャンネル設定

Gコード予約の準備

Gコードで正しく予約をするために、ガイドチャンネル設定をします。

・ガイドチャンネルとは

Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、放送局専用の番号です。

実際のチャンネルとは異なる場合がありますのでご注意ください。

NHK総合とNHK教育テレビは、どの地域にお住まいの方でもガイドチャンネル設定が必要です。

③② ページのオートチャンネル設定終了後

1 受信できる放送局を ④ の表に記入する

・たとえば、浜松市なら6つです。

NHK総合	静岡放送	NHK教育
静岡朝日テレビ	静岡第一テレビ	テレビ静岡

2 ガイドチャンネル一覧表から調べて、④ の表に記入する

(例)浜松市の場合

放送局名	ガイドチャンネル	録画チャンネル
NHK総合	80	4
NHK教育	90	8
静岡放送	11	6
静岡朝日テレビ	33	28
静岡第一テレビ	31	30
テレビ静岡	35	34

3 各放送局のチャンネルを本体表示窓で調べて、④ の表に記入する

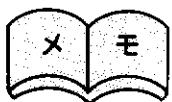
NHK総合 = 4チャンネル
 静岡放送 = 6 〃
 NHK教育 = 8 〃
 静岡朝日 = 28 〃
 静岡第一 = 30 〃
 テレビ静岡 = 34 〃

4 あなたのお住まいの地区に合わせて表を作りましょう。

1から 放送局名	2から ガイドチャンネル	3から 録画チャンネル
NHK総合	80	
NHK教育	90	

5 上表のガイドチャンネルと録画チャンネルを本体に記憶する(④③ ページ参照)

- ・ガイドチャンネルと録画チャンネルの数字が同じ場合は、本体に記憶する必要がありません。
- ・衛星放送のチャンネルはすでに本体に記憶してありますので、ガイドチャンネル設定は不要です。



・引越した場合は、必要に応じて設定し直してください。

・CATVなどで衛星放送を受信しているときは、ガイドチャンネル設定が必要です。

ガイドチャンネル一覧表

	放送局名	ガイドチャンネル
全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90
	BS1	71
	BS3	72
	BS5 WOWOW	73
	BS7 NHK衛星第1	74
	BS9 ハイビジョン試験放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78

	放送局名	ガイドチャンネル
新潟	新潟放送 (BSN)	5
	新潟テレビ21 (NT21)	21
	テレビ新潟 (TNN)	29
長野	信越放送 (SBC)	11
	長野朝日 (ABN)	20
	テレビ信州 (TSB)	30
山梨	長野放送 (NBS)	38
	山梨放送 (YBS)	5
	テレビ山梨 (UTY)	37

	放送局名	ガイドチャンネル
広島	中国放送 (RCC)	4
	広島テレビ (HTV)	12
	テレビ新広島 (TSS)	31
鳥取・島根	広島ホーム (HOME)	35
	日本海テレビ (NKT)	1
	山陰放送 (BSS)	10
	山陰中央 (TSK)	34

	放送局名	ガイドチャンネル
北海道	北海道放送 (HBC)	1
	札幌テレビ (STV)	5
	テレビ北海道 (TVH)	17
	北海道文化 (UHB)	27
青森	北海道テレビ (HTB)	35
	青森放送 (RAB)	1
	青森朝日 (ABA)	34
岩手	青森テレビ (ATV)	38
	岩手放送 (IBC)	6
	めんこい (MIT)	33
秋田	テレビ岩手 (TVI)	35
	秋田放送 (ABS)	11
	秋田朝日 (AAB)	31
宮城	秋田テレビ (AKT)	37
	東北放送 (TBC)	1
	仙台放送 (OX)	12
山形	東日本放送 (KHB)	32
	宮城テレビ (MMT)	34
	山形放送 (YBC)	10
福島	テレビユー山形 (TUY)	36
	山形テレビ (YTS)	38
	福島テレビ (FTV)	11
関東	テレビユー福島 (TUF)	31
	福島中央 (FCT)	33
	福島放送 (KFB)	35

	放送局名	ガイドチャンネル
静岡	静岡放送 (SBS)	11
	静岡第一 (SDT)	31
	静岡朝日 (SATV)	33
中京	テレビ静岡 (SUT)	35
	東海テレビ (THK)	1
	中部日本放送 (CBC)	5
富山	名古屋テレビ (NBN)	11
	テレビ愛知 (TVA)	25
	三重テレビ (MTV)	33
石川	中京テレビ (CTV)	35
	岐阜放送 (GBS)	37
	北日本放送 (KNB)	1
福井	テレビユー富山 (TUT)	32
	富山テレビ (T34)	34
	北陸放送 (MRO)	6
関西	北陸朝日 (HAB)	25
	テレビ金沢 (KTK)	33
	石川テレビ (ITC)	37
関西	福井放送 (FBC)	11
	福井テレビ (FTB)	39
	毎日放送 (MBS)	4
関西	朝日放送 (ABC)	6
	関西テレビ (KTV)	8
	読売テレビ (YTV)	10
岡山	テレビ大阪 (TVO)	19
	テレビ和歌山 (WTV)	30
	びわ湖放送 (BBC)	30
山口	近畿放送 (京都テレビ) (KBS)	34
	サンテレビ (SUN)	36
	奈良テレビ (TVN)	55
山口	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	29
山口	瀬戸内海放送 (KSB)	33
	岡山放送 (OHK)	35
	山口放送 (KRY)	11
山口	山口朝日 (YAB)	28
	テレビ山口 (TYS)	38

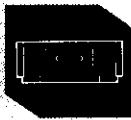
	放送局名	ガイドチャンネル
四国	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	29
愛媛	瀬戸内海放送 (KSB)	33
	岡山放送 (OHK)	35
	南海放送 (RNB)	10
徳島	伊予テレビ (ITV)	29
	愛媛放送 (EBC)	37
	四国放送 (JRT)	1
高知	高知放送 (RKC)	8
	テレビ高知 (KUTV)	38

	放送局名	ガイドチャンネル
九州	九州朝日放送 (KBC)	1
	RKB毎日 (RKB)	4
	テレビ西日本 (TNC)	9
	TXN九州 (TVQ)	19
福岡	福岡放送 (FBS)	37
	大分放送 (OBS)	5
	大分朝日 (OAB)	24
佐賀	テレビ大分 (TOS)	36
	サガテレビ (STS)	36
	長崎放送 (NBC)	5
熊本	長崎国際 (NIB)	25
	長崎文化 (NCC)	27
	テレビ長崎 (KTN)	37
宮崎	熊本放送 (RKK)	11
	熊本朝日 (KAB)	16
	熊本県民 (KKT)	22
鹿児島	テレビ熊本 (TKU)	34
	宮崎放送 (MRT)	10
	テレビ宮崎 (UMK)	35
沖縄	南日本放送 (MBC)	1
	鹿児島放送 (KKB)	32
	鹿児島テレビ (KTS)	38
沖縄	沖縄テレビ (OTV)	8
	琉球放送 (RBC)	10

(1993年12月現在)

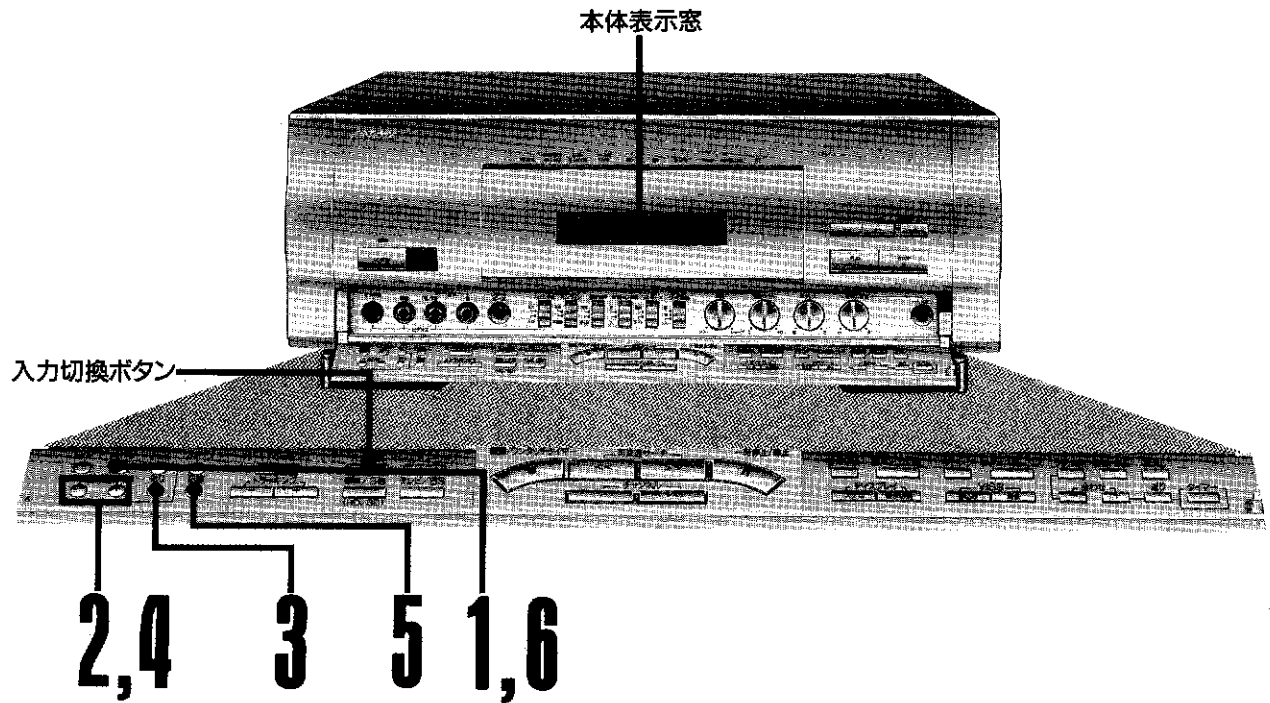
■CS放送など、その他のガイドチャンネルについては、新聞、雑誌をご覧ください。

	放送局名	ガイドチャンネル
関東・甲信越	日本テレビ (NTV)	4
	東京放送 (TBS)	6
	フジテレビ (CX)	8
	テレビ朝日 (ANB)	10
	テレビ東京 (TX)	12
	放送大学	16
	テレビ埼玉 (TVS)	38
	テレビ神奈川 (TVK)	42
	千葉テレビ (CTC)	46
	群馬テレビ (GTV)	48



ガイドチャンネル設定(つづき)

ガイドチャンネル、録画チャンネルを本体に記憶する



・録画チャンネルとは、ビデオに表示されるチャンネル(チャンネル表示)です。

(例) チャンネル表示 3 に、NHK教育テレビのガイドチャンネル (90) を記憶する場合

- 準備**
- ① リモコンの時刻合わせをします。(38) ページ参照
 - ② (40) ページの準備を行い、表を作成します。

テレビ画面

本体表示窓

1 オート/ガイドチャンネルボタンを押す
・ガイドチャンネル合わせ画面を表示します。



* ガイドチャンネル合わせ *

チャンネル表示 1 CH
ガイドチャンネル 1

- ◆チャンネルを選ぶ (−/+)
- ◆ガイドチャンネル変更へ (送り)
- ◆終了 (ガイドチャンネル)

ガイドチャンネル

チャンネル 1 CH ガイド 1

2 合わせボタンで NHK教育テレビのチャンネルを選ぶ



* ガイドチャンネル合わせ *

チャンネル表示 3 CH
ガイドチャンネル 3

- ◆チャンネルを選ぶ (−/+)
- ◆ガイドチャンネル変更へ (送り)
- ◆終了 (ガイドチャンネル)

ガイドチャンネル

チャンネル 3 CH ガイド 3

3 送りボタンを押す
・ガイドチャンネル変更画面を表示します。



* ガイドチャンネル変更 *

チャンネル表示 3 CH
ガイドチャンネル 3

- ◆チャンネルを選ぶ (−/+)
- ◆変えた内容を記憶する (記憶)
- ◆終了 (ガイドチャンネル)

ガイドチャンネル

チャンネル 3 CH ガイド 3

4 合わせボタンで記憶するガイドチャンネルに合わせる



* ガイドチャンネル変更 *

チャンネル表示 3 CH
ガイドチャンネル 90

- ◆チャンネルを選ぶ (−/+)
- ◆変えた内容を記憶する (記憶)
- ◆終了 (ガイドチャンネル)

ガイドチャンネル

チャンネル 3 CH ガイド 90

5 記憶ボタンを押す
・他にも記憶するチャンネルがあるときは、2~5 をくり返します。



* ガイドチャンネル合わせ *

チャンネル表示 3 CH
ガイドチャンネル 90

- ◆チャンネルを選ぶ (−/+)
- ◆ガイドチャンネル変更へ (送り)
- ◆終了 (ガイドチャンネル)

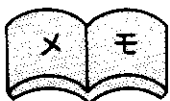
ガイドチャンネル

チャンネル 3 CH ガイド 90

6 オート/ガイドチャンネルボタンで表示を戻す
(設定完了)



■ Gコード予約のしかたは、操作編 (20) ページをご覧ください。



・ハイビジョン/CS放送のチャンネル表示について
ハイビジョン/CS放送をビデオで録画するときの表示をチャンネル表示とします。
例えば、外部入力(L1、L2、L3、HD)で録画するときには、操作 2 で入力切替ボタンを押して、チャンネル表示をビデオ1 (またはビデオ2、ビデオ3、HD) にします。

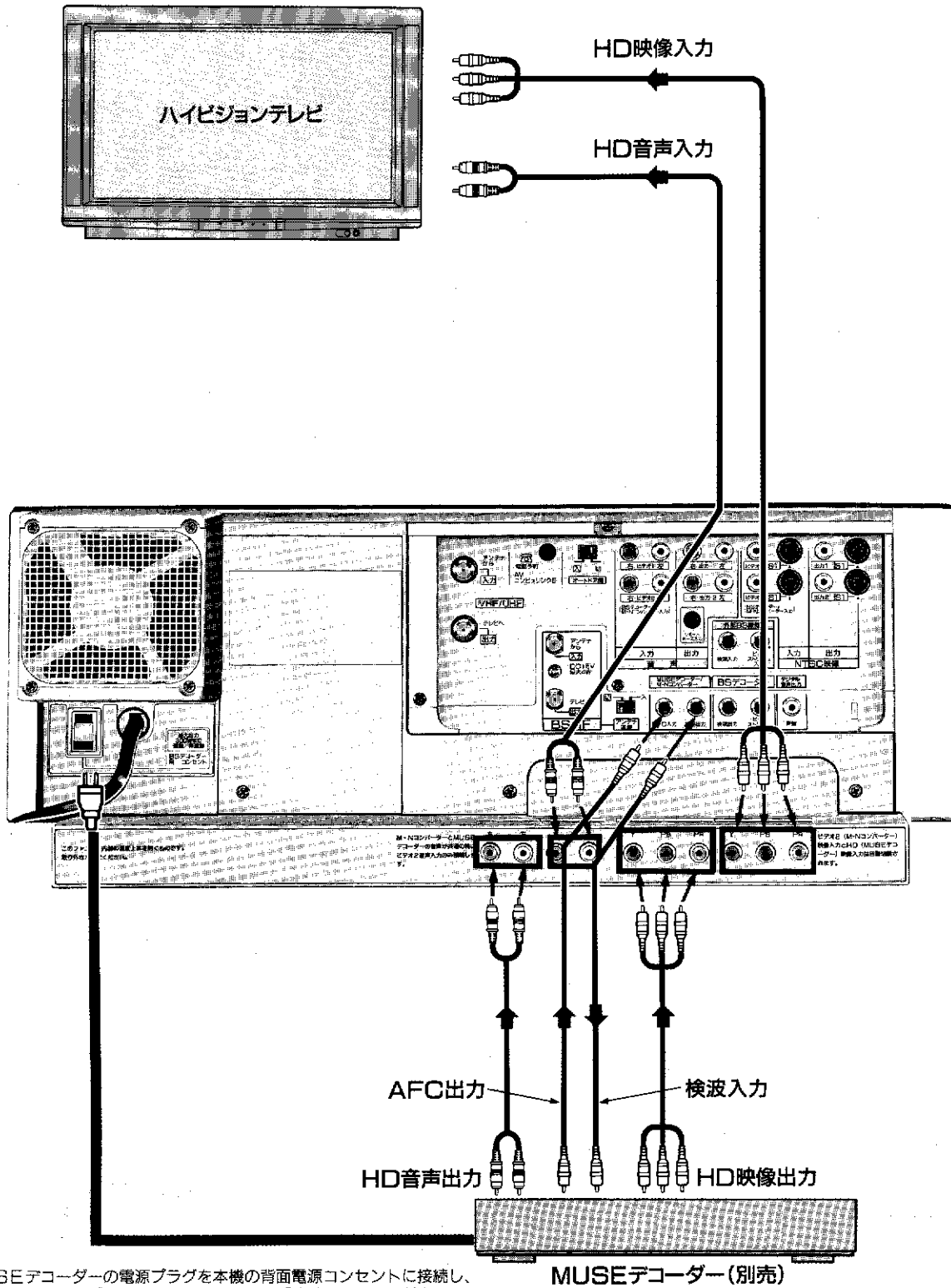
関連機器との接続

MUSEデコーダーと接続する

(接続例)

・各機器の電源を切ってから接続してください。

➡信号の流れ



- ・MUSEデコーダーの電源プラグを本機の背面電源コンセントに接続し、本機のBSデコーダー/オンラインスイッチ「連動」にしてください。
- ・このとき、MUSEデコーダーの電源は、本機の電源、タイマー録画に連動します。
- ・NTSC出力 (MUSE-NTSCコンバーター内蔵) のあるデコーダーをお持ちの場合、45ページの接続も行ってください。

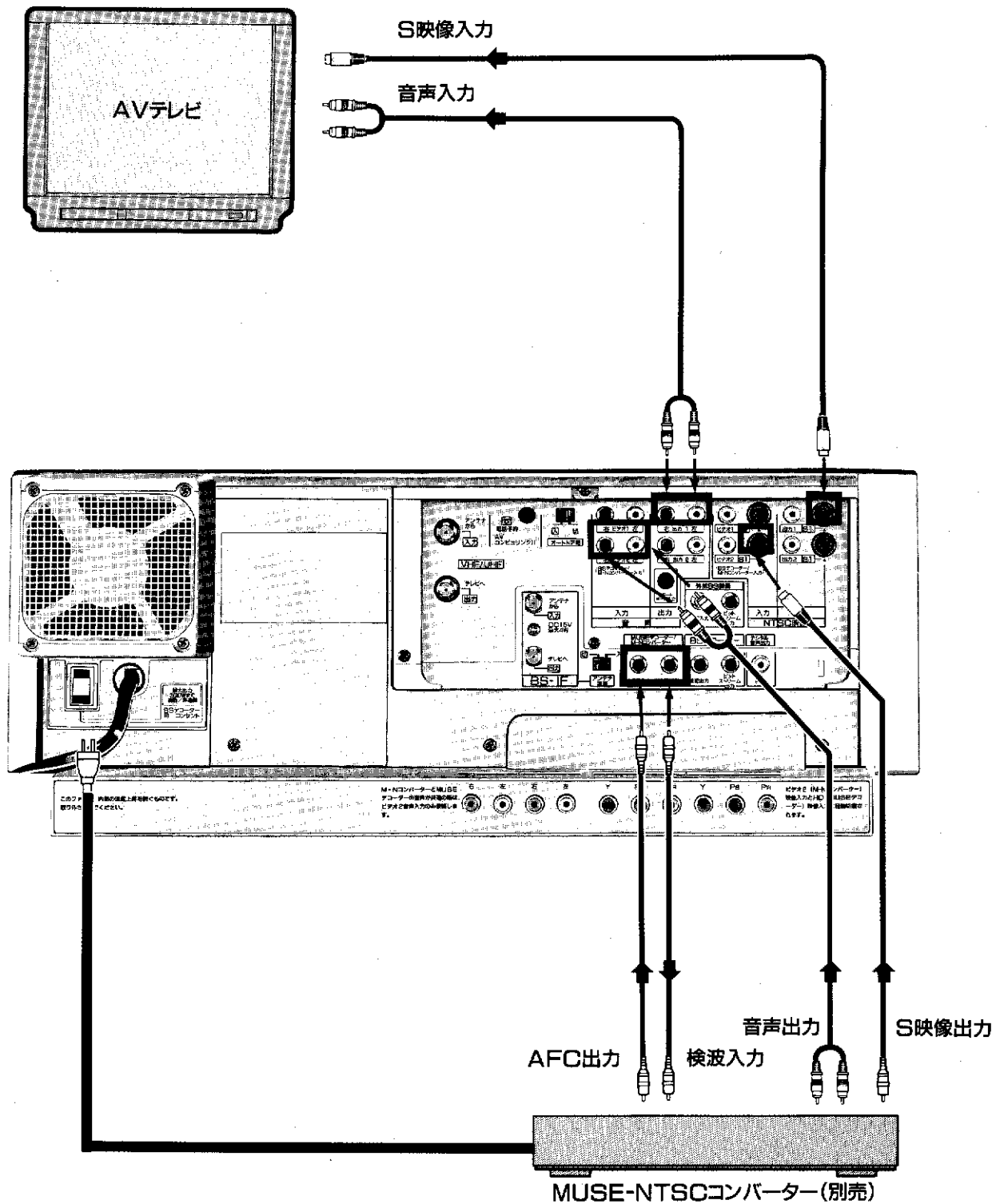
MUSEデコーダー (別売)

MUSE-NTSCコンバーターと接続する

(接続例)

・各機器の電源を切ってから接続してください。

▶信号の流れ



- ・MUSE-NTSCコンバーターの電源プラグを本機の背面電源コンセントに接続し、本機のBSデコーダー/オンラインスイッチを「連動」にしてください。
- ・このとき、MUSE-NTSCコンバーターの電源は、本機の電源、タイマー録画に連動します。

■ハイビジョン番組の録画のしかたは、操作編 11、14 ページをご覧ください。

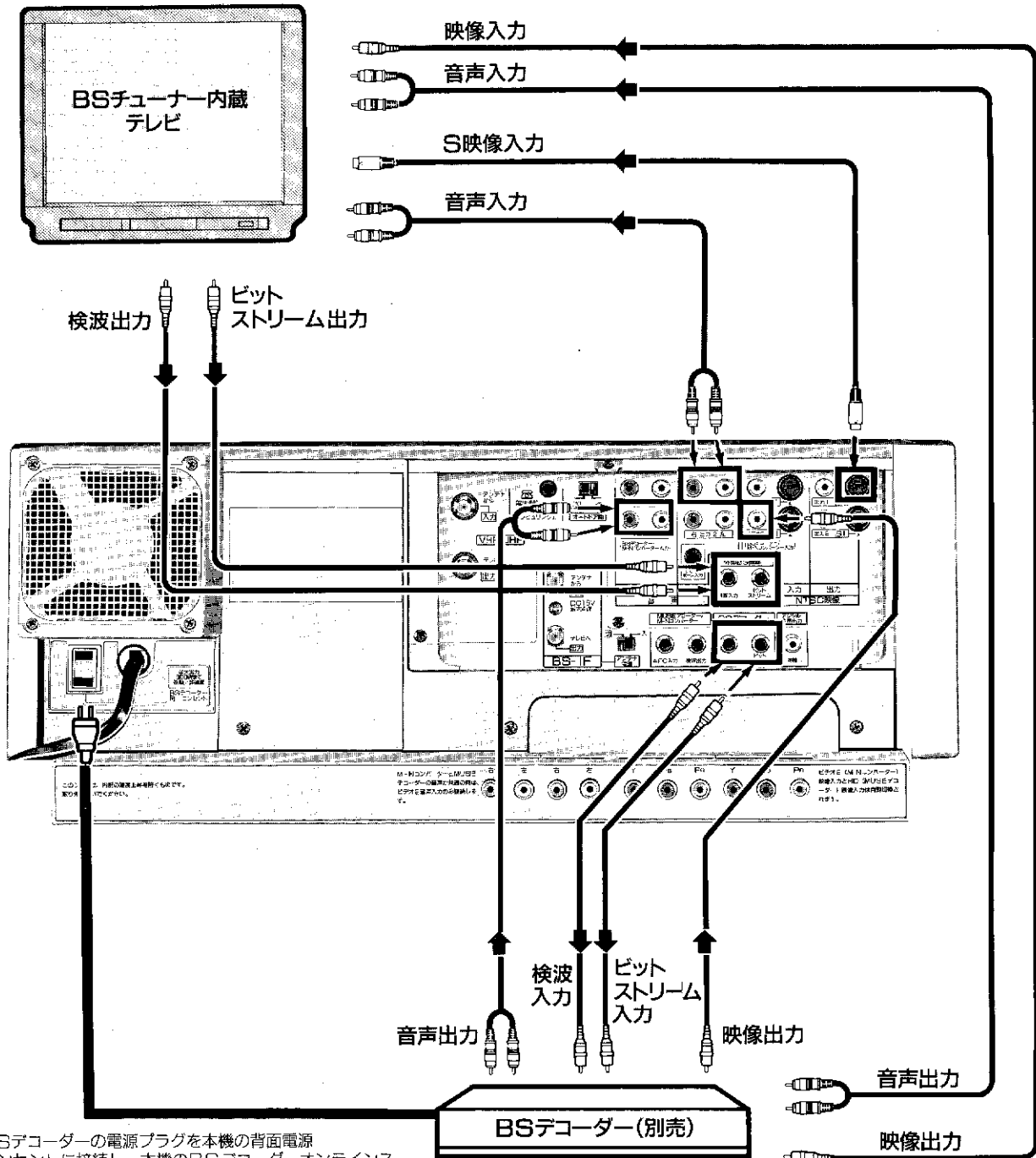
関連機器との接続(つづき)

BSチューナー内蔵テレビと接続する

フウフウ セント キガ
 WOWOW、St.GIGAを視聴するにはBSデコーダーが必要です。
 放送局との手続きをしてください。

▶ 信号の流れ

(接続例)・各機器の電源を切ってから接続してください。



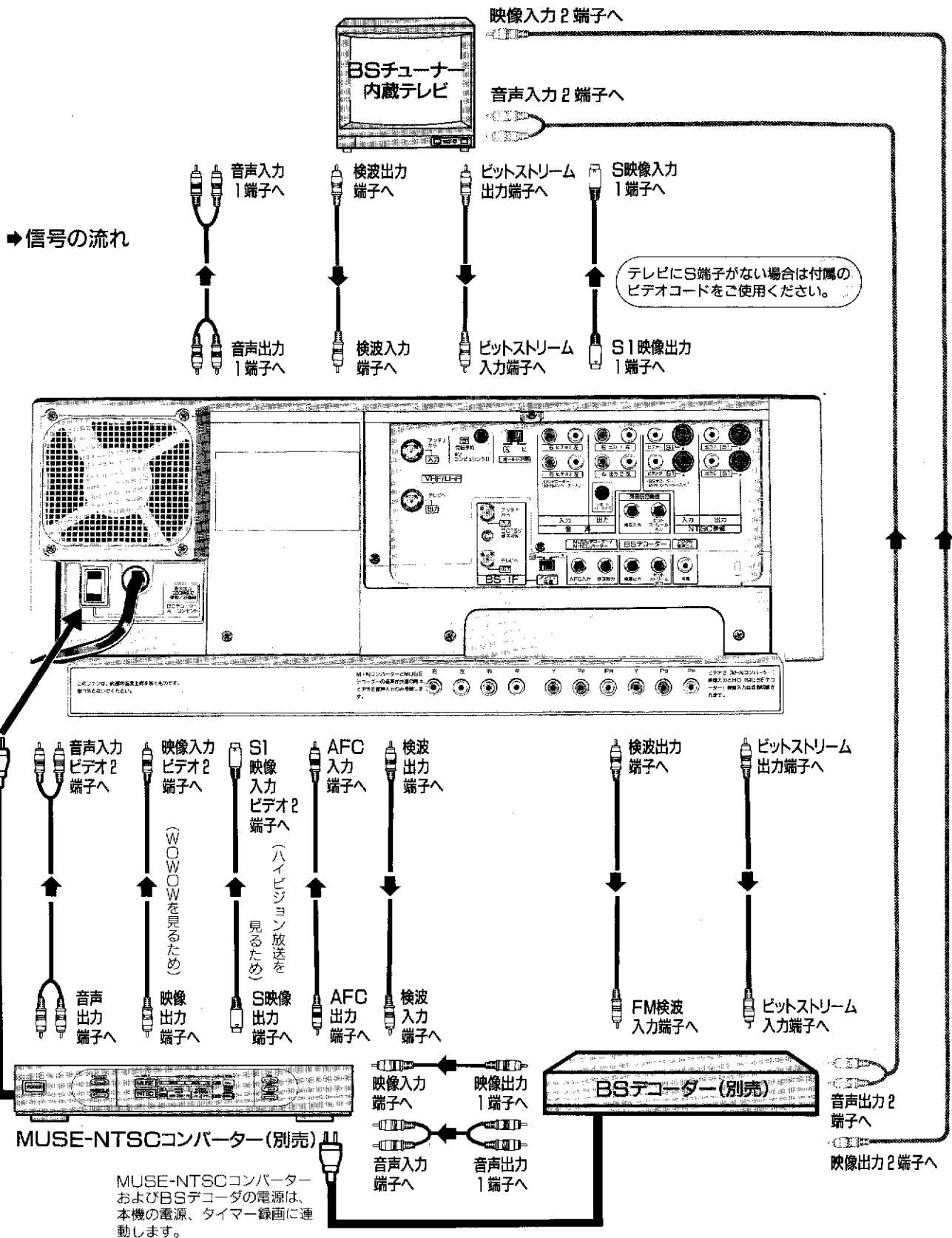
- ・BSデコーダーの電源プラグを本機の背面電源コンセントに接続し、本機のBSデコーダーオンラインスイッチを「連動」にしてください。
- ・このとき、BSデコーダーの電源は、本機の電源、タイマー録画に連動します。
- ・ダブルデコーダー機能により、BSチューナー内蔵テレビがWOWOW放送を選局すると、ビデオの電源に関係なく、BSデコーダーの電源が入ります。

■WOWOW、St.GIGAの録画・録音のしかたは、操作編 10、12 ページをご覧ください。

関連機器との接続(つづき)

MNコンバーターとBSデコーダーを接続する

テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、緑色 () 部分の接続は不要です。



関連機器との接続(つづき)

テレビとの連携プレー AVコンピュリンクII

・当社のAVコンピュリンクIIシステムで、複雑な各機器間の操作が簡略化され、本格的なAVシステムを手軽に楽しめます。

1 ワンタッチ再生

録画済テープをビデオに入れ、PLAYボタンを押すと、
テレビの電源が入り（主電源は入っている時）、ビデオ映像を映し出します。

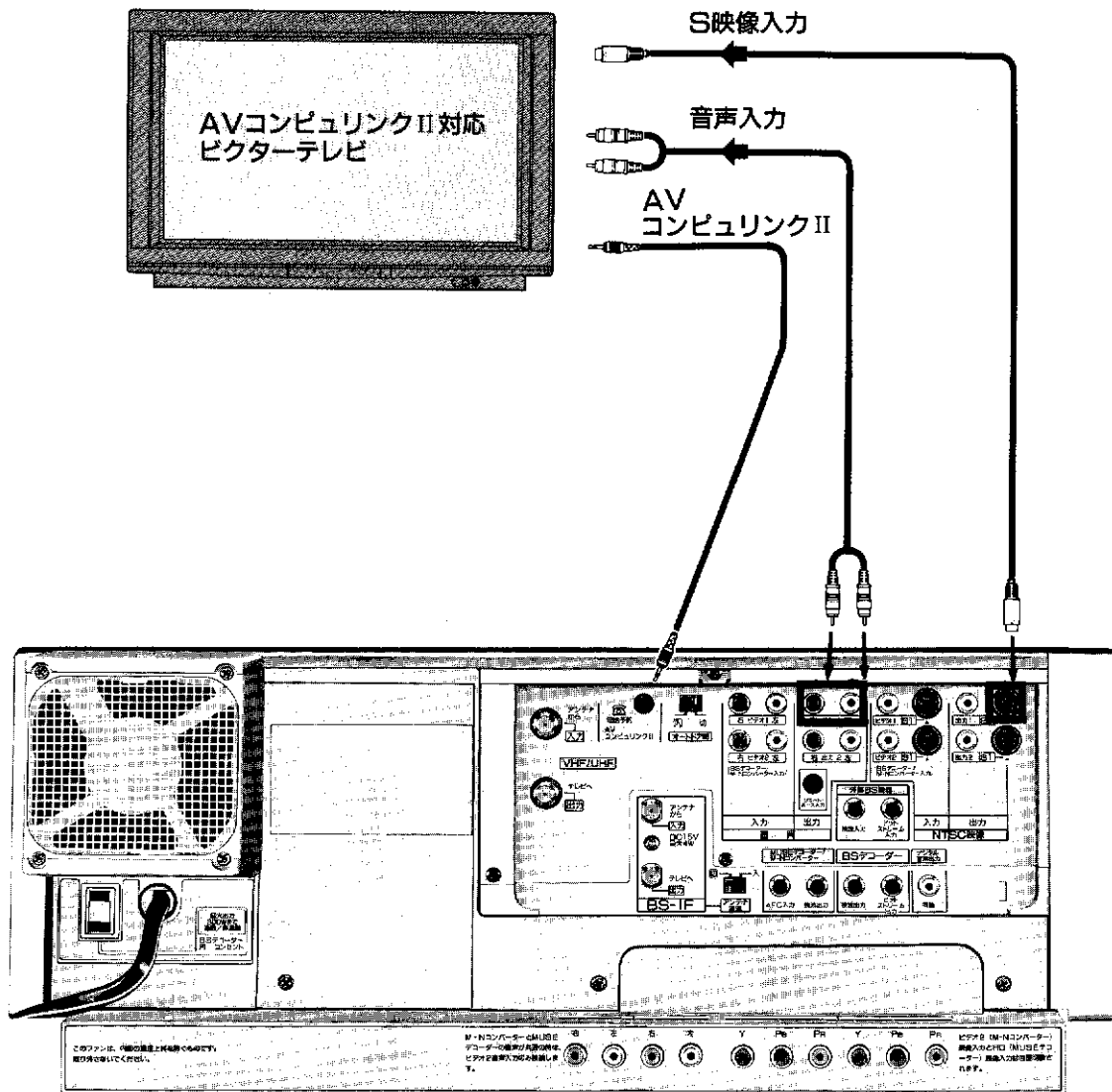
2 BSジャック

BSジャック機能付き（MUSEデコーダーまたはMNコンバーター内蔵）テレビと
接続すると、
テレビのMUSEデコーダーやMNコンバーターを使用するタイマー予約でも、通常
の予約と同様に設定できます。（テレビのBSジャックの設定は不要です。）

(接続例)

・各機器の電源を切ってから接続してください。

⇒信号の流れ

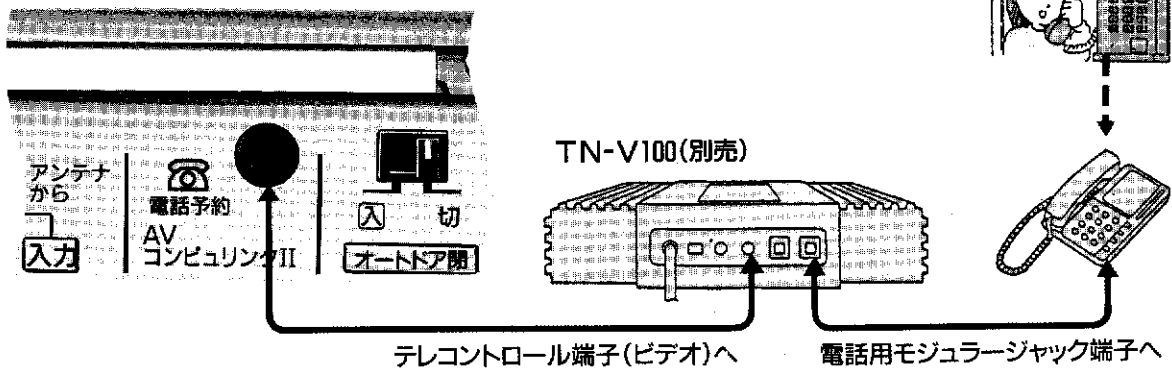


・テレビの取扱説明書もご覧ください。

外出先から電話でタイマー予約

別売のAVテレホンコントローラーTN-V100と組み合わせて、電話で録画予約、録画スタート、予約取消し、テープの巻戻し、電源ON/OFF、停止、カセット有無の確認、在宅者コールが外出先からできます。

本機背面



1 AVテレホンコントローラーを準備する

- ・TN-V100の「取扱説明書」をよく読んで初期設定を行ってください。

2 ビデオ（本機）を準備する

- ①つめのついたカセットを入れます。
- ②本体のリモコンコード切換スイッチをAコードにします。(操作編「3」ページ参照)
- ③電源を切ります。

3 電話予約する

- ・TN-V100（別売）の「取扱説明書」をよくお読みください。
- また、同機はオーディオ機器の電話での操作もできます。



- ・詳しくはAVテレホンコントローラーの取扱説明書をお読みください。
- ・BS番組の予約はできません。

使用上のご注意

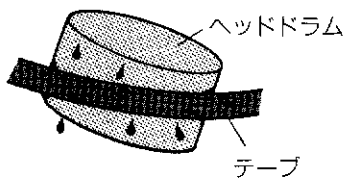
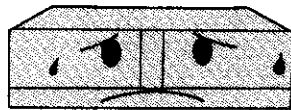
つゆつきにご注意

「つゆつき」とは

よく冷えたビールをコップにつくと、コップのまわりに水滴がつきます。この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。

「つゆつき」がおきると

ビデオ内部のヘッドドラムに水滴がつくとテープが貼りついて、テープやビデオをいためてしまいます。



こんなときは「つゆつき」にご注意

- ・寒いところから暖かい部屋に移動したとき。
- ・急に部屋を暖房したとき。
- ・エアコンなどの冷風が直接あたるところ。
- ・湿気の多いところ。

「つゆつき」をおこそうときは

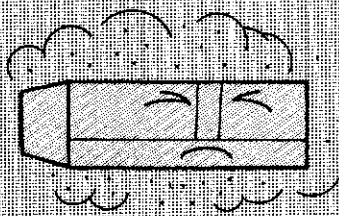
あらかじめビデオの電源を入れておくと、「つゆつき」がおきにくくなります。

「つゆつき」がおきてしまったら

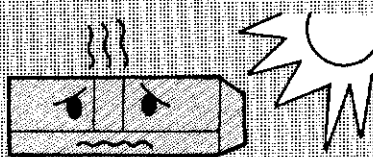
ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

故障の原因となりますので、こんなところでは使用しないでください

湿気やほこりの多いところ



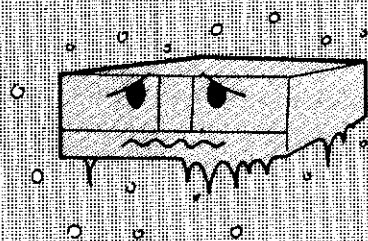
直射日光が当たる場所 ストープの近くなど暑いところ



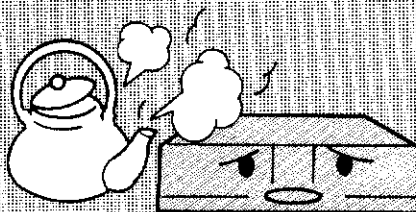
磁気の発生する場所 振動のある場所



極度に寒いところ



湿気や油煙の当たる場所



じゅうたんなどのやわらかいところでこぼしたところ



ビデオの上にものをのせない

ビデオの上にものをのせたり、近くに水の入った容器などを置かないでください。

雷にご注意

雷が近いときは早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき、アンテナ線には絶対触れないようにしてください。

通風孔をふさがないで

ビデオにテーブルクロスをかけたり、じゅうたん、ふとんの上に置かないでください。

キャビネットをあけないで

キャビネットは絶対にはずさないでください。内部に手を触れると感電の危険があります。

ビデオに手やものをいれない

カセット挿入口や通風孔に手やものをいれないでください。万一異物が入ったときは電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

長時間使用しないときは

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグは、停止状態にしてカセットを取り出してから抜いてください。

電源コードを大切に

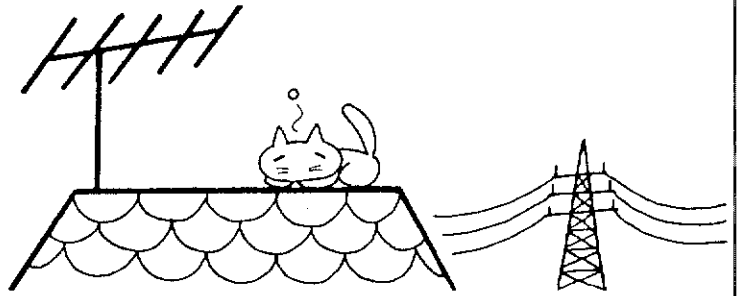
電源プラグをコンセントから抜くとき、コードをひっぱらずにプラグを持って抜いてください。電源コードの上に重いものなど乗せないでください。

持ち運ぶときは

持ち運びや運送時に、衝撃を与えないでください。カセットを取り出し、製品の入っていた段ボールで梱包してください。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してたててください。
- 雨風にさらされているので、定期的に点検、交換することをおすすめします。
- アンテナ線には良好な画像を得るため、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。



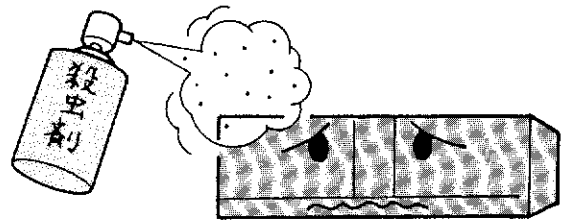
キャビネットのお手入れ

キャビネットや操作パネルのよごれは、柔らかい布で軽くふき取ってください。よごれのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げしてください。ご使用の際は、その注意書に従ってください。



シンナー、ベンジンなど使用しないでください。
キャビネットがいたんだり、塗料がはがれたりすることがあります。

キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。



ゴムやビニール製品などに長時間接触させないでください。

ビデオカセットについて

- ビデオカセットは**WVHS**、**SVHS**、**VHS**タイプをお使いください。
- **WVHS**テープは、W-VHSビデオ以外では使用できません。
- 録画済テープに新しく録画するときは、前に録画されたものは自動的に消されます。
- カセットはうらがえしでは使えません。
- テープを走行させないで、カセットを何度も出し入れしないでください。
- テープ使用後は、始めまで巻戻しておいてください。

カセットの保管は

- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところはさけてください。
- 直射日光が当たるところやストーブの近くはさけてください。
- 磁気の発生するところはさけてください。
- 落としたり、衝撃をあたえたりしないでください。
- むらのある巻き取り状態はテープをいためます。きれいに巻きなおしてください。
- カセットケースに入れて、立てて保管してください。

このビデオは日本国内のみ使用できます。
外国では、放送方式、電源が異なりますので使用できません。

This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

W VHS BS Hi-Fi VIDEO *Plus*

お買い上げいただきありがとうございます。

後日のために記入しておいてください。

型番 HR-W1	お買い上げの販売店 電話 () -
お買い上げの販売店 年 月 日	お近くのビクターサービス窓口 電話 () -

アフターサービスのお問い合わせ先

転居、ご贈答などアフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ販売店または別紙「サービス窓口案内」をご覧の上お近くのサービス窓口にご相談ください。

お客様ご相談センター

東京… ☎(03)5684-9311(代表)
〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル
大阪… ☎(06)765-4161(代表)
〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

*Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Victor JVC
日本ビクター株式会社

ビデオ事業部

〒221 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話(045)453-1111(代表)

DEC93 PU30424-412-1(SW)